

2. 供与資機材の利用状況

株式会社メディサン海外事業部

佐久間 文 久

ボリヴィア国サンタ・クルス総合病院業務内容報告概要

1. 供与機器の修理

昭和63年09月の調査報告に基づいて準備携行した修理部品により実施した。修理部品を携行する場合は現地調査担当者の調達部品に対するチェック体制の確立を進め、万全を期すことが、機材修理の鉄則であり、これに沿って、今後も実施していくべきと考える。

2. 供与機器の現況調査と修理

備品台帳は整備途中であり、供与機器の所在は一部明確でないため、各セクション別に整備されている機器をチェックし、写真入りで備品台帳に類似するものを作成し、病院に保存することとした。さらに、今後、定期的に現地のMantenimientoが各機器をチェックし、その時点で発生した問題点を記入すると同時に病院及びプロジェクトに報告し、その対策を協議することとした。また、試薬が現地で入手が容易でない機器、さらには、使用頻度の少ない機器が認められたので有効活用の検討が必要である。

調査終了後、現地で修理できるものについては修理調査を行った。

3. 機器保守管理の体制検討

プロジェクト及び病院側の要請より、機器の保守管理体制の検討を行った。現在、Hospital Japonésの機器保守管理は医療機器担当、ボイラー：電気担当、その他（水道、院内管理全般）担当の3班、12名によって作業を行っているが、その長の立場にある人材は、これらを管理指導する能力を要求される。

4. 供与機器の保守管理

ボイラー、配電室関係については、専門の知識を有する人材がいないので、このセクションの人材育成が必要と考えられた。

当面の対策として、ボイラー管理の方法、運転日誌の作成を詳細に説明し、義務付けを行った。

特に、今回の調査で消耗度が著しいのはLavanderiaの供与機器で洗濯機、アイロン等の損傷度が高く、修理が急務と考えられた。これ等の供与機器は部品を交換することにより十分その能力を回復できる製品なので、修理部品の供給が必要と考えられた。

さらに、各部屋に設置されたクーラーはメンテが行われていないため冷房効果は著しく低下し、その中、稼働停止をするものが出ると推察された。今後の対策として、エアフィルターとの交換とメンテの強化が必要と思われる。

5. 業務日誌の作成と提出

病院側より要請があったので、業務日誌の作成と提出を義務付けた。このことが完全に実施されれば、Mantenimiento 各人の業務内容が確実に把握できるので、今後の人員配置等についても考慮できるものと判断する。

6. 臨床検査内容と細菌検査

プロジェクトの要請により、臨床検査内容をチェックしたが、生化学等の検査においては、3年前に日本から供与された試薬を使用しており、その精度は極めて疑わしいものであった。

また、細菌検査については、検査体制自体確立されておらず、プロジェクトの要請もあり、荒木隊員を中心に検査方法を指導したが検査用の試薬が入手できないため、万全を期すことが課題となった。

7. Mantenimiento 研修者（日本派遣）

学力テスト及び面接テストの結果、医療機器担当の Casimiro Cabral を推薦決定した。

8. その他

Quirofano、U. T. I. の空調機器はフィルターの取付が反対になったため、本来の機能が発揮できない現状にあったので、早急な補修工事の実施を検討すべきである。

また、Laboratorio は天井の配管に露結現象が発生し、水滴落下による天井及び壁の腐蝕が大規模に進行しており、この状態を放置すれば天井の落下の危険性も十分考えられるので、抜本的対策が必要である。

3. 放射線診断技術に係る業務報告書

松 本 健

平成元年9月1日より、ポリヴィア国サンタ・クルス総合病院において、放射線技術の指導に当たった。滞在期間は3ヶ月で、同年11月25日まで滞在した。

派遣前に得た情報によれば、病院経営などに課題があるとのことであったが、滞在中の、長期専門家のなみなみならぬ努力により、経営面では、徐々に解決されつつあり、ようやく軌道に乗ったところで、これからは、その質的内容の、改善向上に取り組むことができる時期に至ったと言えるのではないか、との印象をうけた。

当専門家の分野である放射線技術については、青年協力隊員が、一名活躍中であり、また、当専門家の到着を知ったメーカーの技術者が、特に派遣され、各装置は点検されていた。この技術者は、ブラジルにある会社の技術者で、ポリヴィアには、駐在していない。

以上のような事情のために、この放射線科には、少なくとも、技術的な問題は、あまりないと感じた。ただ、その質的内容については、まだ今後、期待したい点はあるが、この点については、放射線技師だけの問題ではなく、医師の質的内容に依存する事柄であるといえる。この病院に勤務している放射線技師のうち、2名は、ブラジルで、教育を受けておりうち1名は、日本においても研修を受けている。しかし、この病院の現状では、患者数が少なく、また検査の項目も、限られている。この患者数の少ないことについては、この国の、経済的事情や社会構造に原因があるようである。また、社会保障も不完全であり、患者の経済的理由によって、十分な医療をうけられない事情がある。他方、個人開業医と国立病院であるこの病院とのあいだにも、利害の対立があるようである。国立病院と開業医との立場の相違について、かつて考えたことは無かった。国立病院に勤務する医師の認識も日本のそれとは異なっており、その社会的責任感は皆無に等しく、組織の一員としての自覚も期待できない、と言う前任者の感想も聞かれた。このような環境のなかで、組織化された日本の医療を、移転するためには、どうすれば良いかを考えさせられた。しかしながら、幸いなことに、放射線科ではこの問題で悩まされることは少なく、技術的な指導に終始できた。長期専門家のご努力に、敬意を表したい。

次に、活動の内容について報告する。

技術的な課題。

1. 歯科用X線装置

この装置は、滞在中であった佐久間専門家および、病院の関係者の協力によって組み立てられ、現在稼働中である。器材は送られてきたが、相手側組立てのための予算が、手当されていなかったため、現地での取扱に苦慮していた模様であった。その後、当装置の製造会社の代理店がラパスにあることが判明したが、組立てに対しては、別途費用が必要であるとのことであった。ただし、今後の保守については、一応対応できる模様である。

2. X線装置の保守部品について

- a. 当病院に設置されている装置のうち、透視装置の故障に際し、必要な部品をここサンタクルス市内で、捜したが入手できず、結局、ブラジルから入手した。
 - b. アンギオ用のフィルムチェンジャーに使用していた増感紙に、傷があり、不便を来していたが、現地代理店において、シーメンス製の部品を入手し、交換した。
- 以上のごとく、部品の入手には、ルート作りの課題を解決していくよう努力すべきである。

3. 講義

放射線科勤務の医師および技師にたいし、講義を行った。

その内容は、現在の放射線科に必要な、新しい知識および基礎的な事柄について、持参したスライドと自筆のテキストを使用した。

4. ポケット・チェンバーの使用

JICAより供与されていたポケットチェンバーを一週間にわたり、基礎的な性能を調査した後、スタッフに着用させた。その後の調査で、ラパスに個人被曝の測定サービスを行っている会社があることが判明し、その価格について調査し、病院側に報告し、院内で、職員に適用するよう進言した。

5. バリウム製剤について

当院で使用中のバリウムは、その質が悪く、胃腸の診断には不适当である。その後の調査でアルゼンティンに種類良い品物のものがあるという。しかし輸入に問題があるという。コチャバンバに、日本の援助で建設された消化器病院では、ポリビア製のバリウムに手を加えて、使用しているという。また他の問題として、この病院では、バリウムは、患者が薬局で購入して、持参するシステムになっており、(医薬分業)X線写真の質は、良いとはいえない。ただし、少なくとも、銘柄は、指定すべきである、と進言した。

管理面での課題

6. 放射線科用の照射録の新設

現在までは、オーダー用紙として各科共通の、用紙を使用していた。この結果、要求にたいしての記述が不完全であった。新しく作成した用紙には、この点について、細かい指示を要求し、記入が不完全な場合には、検査を拒否することができるよう、副院長に依頼した。

7. 造影撮影の予約制度の確立

現在のところ、はっきりした予約制度は守られておらず、医師の都合だけで、検査が、行われていた。現在までの患者数では余りに必要性もなかったこともあって、とかく問題の原因となっていた。この点を指摘し、将来にも備えて予約制を進言した。この辺の問題の処理について、副院長は大変協力的かつ積極的であった。

8. フィルム管理の問題

フィルムの管理については、日本国内でも、厄介な問題であった。最近コンピューターの利用、または、機械化の導入によりようやく、順調に管理されるようになったといえる。

ただ、この病院の場合、放射線科で管理するか、統計部で管理するかを選択が残されているようである。X線フィルムは、放射線科にとって、重要な財産であろうと思うが、この国の医師には、まだその認識がないように思われるところ、病院に対して、本件整理にとりくむよう進言した。

9. X線検査科について

当病院の検査科は、フィルムのサイズに関係なく一律である。フィルムの購入価格は、サイズによって、3倍ちかくの差がある。このため、患者は、ときに不必要な料金を払っていることになる。この制度は、改革の必要があるむね進言した。

10. CTの位置付け

CTの医学的重要性については、議論の余地は無い。近い将来、この病院にも設置される必要はあろう。しかし、保守および保守費について、十分検討し対策（予算等）を、たてる必要がある。

他方、この病院にCTを設置することは、外部よりの依頼患者の増加が、期待でき、収入増加を計ることができ、宣伝にもなることから、当病院の運営に有効であるとの見方もある。

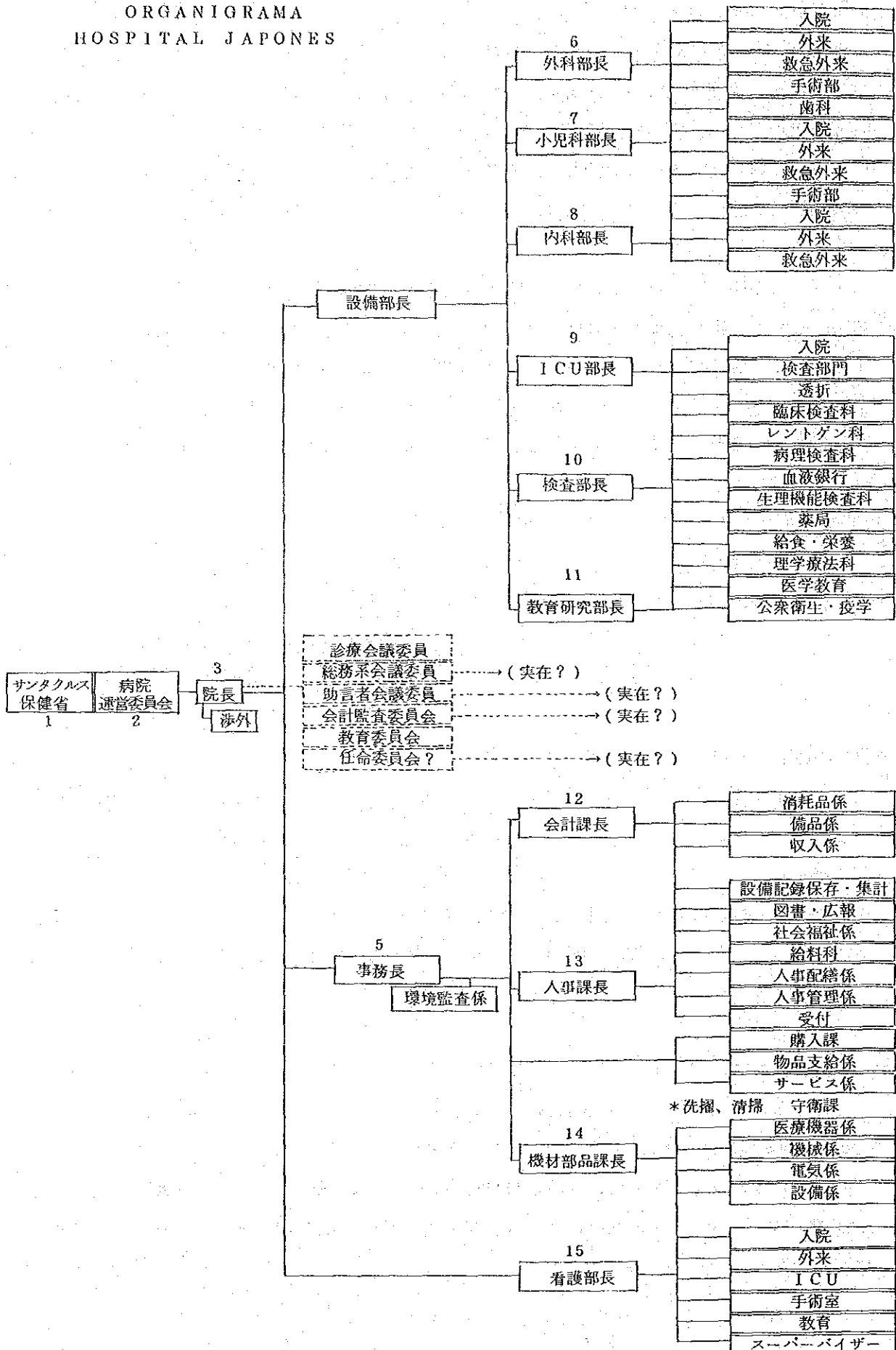
現在のところ、ここボリヴィア国には、全身用のCTは無い。

11. 職員の質について

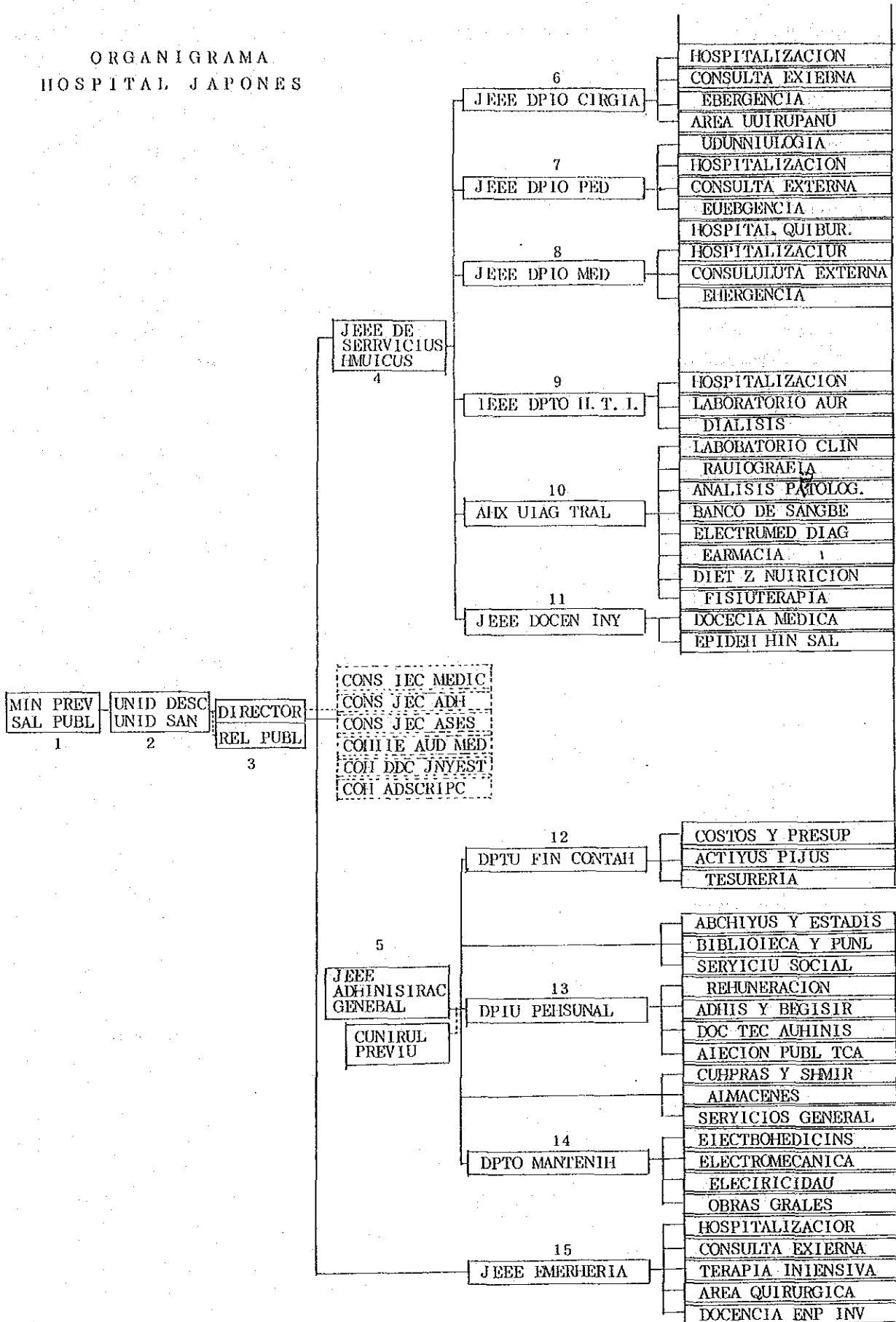
冒頭にも述べたように、職員の質について、その本質を十分に見極める場を得られなかったが、当専門家としては、とくに必配はしていない。

発足したばかりであるので、今少し時間を必要とする。今後、このプロジェクトの期間内では、本当にボリヴィア人だけによる当病院の運営ができるようボリヴィア側の努力がさらに必要である。

ORGANIGRAMA
HOSPITAL JAPONES



ORGANIGRAMA
HOSPITAL JAPONES



ORGANIGRAMA HOSPITAL JAPONES

- 1.- Rep. Min. Prev. Soc. Sal. Publ.
DR. ROGER JIMENEZ
- 2.- Unidad Desconcentrada H.J.
DR. EDUARDO SAAVEDRA B.
- 3.- Director Hospital Japonés
DR. HERLAND VACA DIEZ B.
- 4.- Jefe Médico.
DR. FREDDY ROMERO G.
- 5.- Administradora.
LIC. PATRICIA TUFÍÑO
- 6.- Jefe Dpto. de Cirugía. (a.i.)
DR. EDWIN CRESPO.
- 7.- Jefe Dpto. de Pediatría.
DR. ARMANDO MORALES
- 8.- Jefe Dpto. de Medicina.
DR. JUAN CARLOS SUAREZ
- 9.- Jefe Dpto. U.T.I.
DR. EDWIN SALAZAR
- 10.- Jefe Diagnósticos y Tratamientos
DR. JUAN CARLOS ANTELO
- 11.- Jefe de Docencia e Investigación. (a.i.).
DR. FELIPE MOLINA
- 12.- Dpto. de Finanzas y Contabilidad.
LIC. OSVALDO MEJIA.
- 13.- Dpto. de Personal.
LIC. NELSON GOITIA.
- 14.- Dpto. de Mantenimiento.
ING. ANGEL TORRICO.
- 15.- Jefe Enfermería.
LIC. ELSA OLMOS.

Continua.....

- 16.- Jefe Consulta Externa de Cirugía.
DR. GUNNAR MARTINEZ.
- 17.- Jefe Consulta Externa Pediatría.
DRA. ESTHER SERRATE.
- 18.- Jefe Consulta Externa de Medicina.
DR. MIRIAM ILLESCAS.
- 19.- Jefe Emergencia. (a.i.)
DR. MARCOS GARAFULIC.
- 20.- Jefe Quirófano.
DR. ALFREDO SORIA.
- 21.- Odontología.
DR. MARIO SANDY.
- 22.- Laboratorio.
DR. DAVID ROSADO.
- 23.- Radiología.
DR. RUBEN MONTAÑO.
- 24.- Electromedicina.
DR. JUAN CARLOS ANTELO.
- 25.- Farmacia.
DRA. DALCY TORRICO.
- 26.- Nutrición.
LIC. BEATRIZ MONASTERIO.

HOSPITAL JAPONES
SANTA CRUZ

RELACION DE INGRESOS Y EGRESOS

=====

GESTION 1989

収支 1989 (厚生省からの給食費も含む Bs. 13,687,50)

MES	INGRESOS	EGRESOS
ENERO	235856.30	203848.33
FEBRERO	198383.75	161778.65
MARZO	223132.31	184164.82
ABRIL	202857.10	187164.82
MAYO	239549.41	221975.86
JUNIO	237298.53	208194.21
JULIO	259837.93	236143.14
AGOSTO	262445.26	243963.41
SEPTIEMBRE	246382.48	304510.75
OCTUBRE	271539.60	237395.31

Nota.- Ingresos propios incluyendo los que proporciona el Tesoro General de la Nación (TCN) de Bs. 13.687,50.-

HOSPITAL JAPONES
SANTA CRUZ

INGRESOS MENSUALES POR SERVICIO

AÑO 1988

科別收入 (月間) 1988

SERVICIO	ENERO	FEBRERO	MARZO	ABRIL	MAYO	JUNIO	JULIO	AGOSTO	SEPTIEMBRE	OCTUBRE	NOVIEMBRE	DICIEMBRE
CONSULTA EXTERNA	21562.00	18131.00	27386.00	24508.40	22262.60	21840.00	22375.50	30002.85	27978.50	26428.95	10357.50	26559.95
ODONTOLOGIA	5030.00	4001.00	4795.00	3899.20	3829.50	4537.50	4169.00	5648.50	3684.00	2932.50	1045.00	3387.50
PEDIATRIA	4763.00	6737.00	6793.50	9279.00	5027.00	4207.00	6257.00	5755.00	6339.60	8939.96	7220.00	5073.50
CIRUGIA	24633.50	23991.00	28112.55	19503.00	13864.00	20863.00	29056.00	17673.50	15466.00	24744.16	17054.00	16944.00
MEDICINA	15626.20	8529.95	8633.00	10788.00	10777.00	8036.00	13100.00	9740.00	13449.00	16828.74	9492.00	9956.00
TERAPIA INTENSIVA	2870.00	5608.75	12486.00	5583.50	5607.50	2658.50	2515.00	3561.50	11285.50	9652.39	4426.00	4474.00
QUIROFANO	15787.10	8894.00	13057.40	15897.50	10675.50	8058.50	18392.00	20724.75	14951.50	18876.70	9931.75	12166.50
EMERGENCIA	16015.00	20933.00	17310.50	16982.00	13088.00	9840.00	12588.50	15090.00	14225.60	17179.50	16867.50	16694.70
BANCO DE SANGRE	710.30	541.50	1633.50	987.00	1289.00	1071.50	2183.00	1824.50	2265.00	2401.00	1782.00	1922.50
PATOLOGIA	1012.00	904.50	1322.50	882.50	875.00	1437.50	2687.50	1520.00	2054.50	1298.16	872.50	710.00
LABORATORIO	21712.90	19648.50	25694.80	22428.50	19103.65	19598.25	22337.80	26852.65	37445.50	32439.51	19741.00	29579.65
ELECTROMEDICINA	10554.50	12691.00	12432.50	12835.00	11480.50	12529.00	10429.00	14782.00	13656.50	12115.09	5710.00	16146.00
RADIOLOGIA	19013.90	19046.50	24124.00	20796.45	18183.50	20789.00	20329.50	25666.70	27925.00	26782.81	19178.50	23288.40
FISIOTERAPIA	348.00	232.00	236.00	---	---	---	518.00	490.00	681.00	348.00	174.00	608.00
FARMACIA	15024.05	8008.80	10299.05	7320.20	7362.20	7034.00	7741.30	4820.64	7648.89	9851.05	1261.80	5055.90
OTROS	11502.50	29159.10	9512.70	7400.60	6526.00	8016.23	5893.60	5736.82	5681.90	7011.00	11905.75	6839.00
DEPOSITOS GARANTIA	---	---	---	---	---	---	27843.50	3471.50	(2784.50)	(7500.50)	1424.00	(1371.00)
TOTAL	186164.95	187057.60	203849.00	179090.60	149951.85	150517.13	208766.20	193380.91	201852.49	210329.02	139043.10	176261.60

HOSPITAL JAPONES
SANTA CRUZ

INGRESOS MENSUALES POR SERVICIOS

ANO 1989

科別収入 (月間) 1989

SERVICIO	MES											
	ENERO	FEBRERO	MARZO	ABRIL	MAYO	JUNIO	JULIO	AGOSTO	SEPTIEMBRE	OCTUBRE		
CONSULTA EXTERNA	4383.00	42958.10	33712.66	25241.00	28939.50	32233.50	32925.00	36195.40	28760.5	33711.50		
SERVICIO DENTAL	5789.00	3812.00	3353.60	4118.10	3399.50	2504.00	3240.40	4195.60	3545.50	3997.00		
PEDIATRIA HOSP.	6519.00	5325.50	5366.00	8154.70	9877.50	4329.00	6532.00	8157.90	11079.86	7415.50		
QUIRURGIA HOSPIT.	18929.00	15933.50	30344.00	22508.00	24293.21	21002.00	23822.30	21648.00	24425.00	24880.70		
MEDICINA HOSP.	13609.00	12298.50	10259.60	12059.00	14968.55	14053.50	22724.50	12910.50	13931.00	12866.50		
TERAPIA INTENS.	9711.50	4721.00	4197.75	4792.50	5030.50	13425.00	8197.29	6819.50	13815.00	13548.00		
QUIROFANO	14445.50	12901.50	16953.50	15108.25	15759.00	16709.50	14341.50	17934.50	17702.00	19404.50		
EMERGENCIA	16990.00	14945.50	15796.50	15254.50	16189.70	23137.50	17267.75	18783.50	17975.00	17632.50		
BANCO DE SANGRE	3132.50	1422.75	2286.00	1880.50	3763.75	2934.00	1828.95	3681.75	3245.00	3037.25		
PATOLOGIA	2392.50	1761.00	618.00	4621.75	3920.00	4884.00	3331.50	4110.00	3468.50	4904.00		
LABORATORIO	33508.30	27094.50	33647.50	30071.00	33988.05	36168.25	35023.90	37648.58	35115.60	39080.70		
ELECTROMEDICINA	15612.50	11892.00	16756.50	13378.00	16673.00	18215.00	18165.00	24824.50	20116.50	21341.50		
RADIOLOGIA	24025.50	23918.50	29286.00	24520.00	30218.60	31586.90	34841.00	34330.50	31503.50	30834.00		
FISIOTERAPIA	674.00	832.00	735.00	727.00	1061.50	770.00	661.00	890.00	928.00	725.00		
FARMACIA	3859.50	1853.40	2079.20	3469.80	4422.30	7090.78	8206.00	11667.73	12781.60	15896.85		
OTROS	6798.50	4742.00	2030.50	1340.50	2227.25	866.60	453.44	5324.30	4209.92	10615.96		

HOSPITAL JAPONES
SANTA CRUZ

MOVIMIENTO ECONOMICO DE FONDOS PROPIOS

=====

GESTION 1989

=====

収支 1989

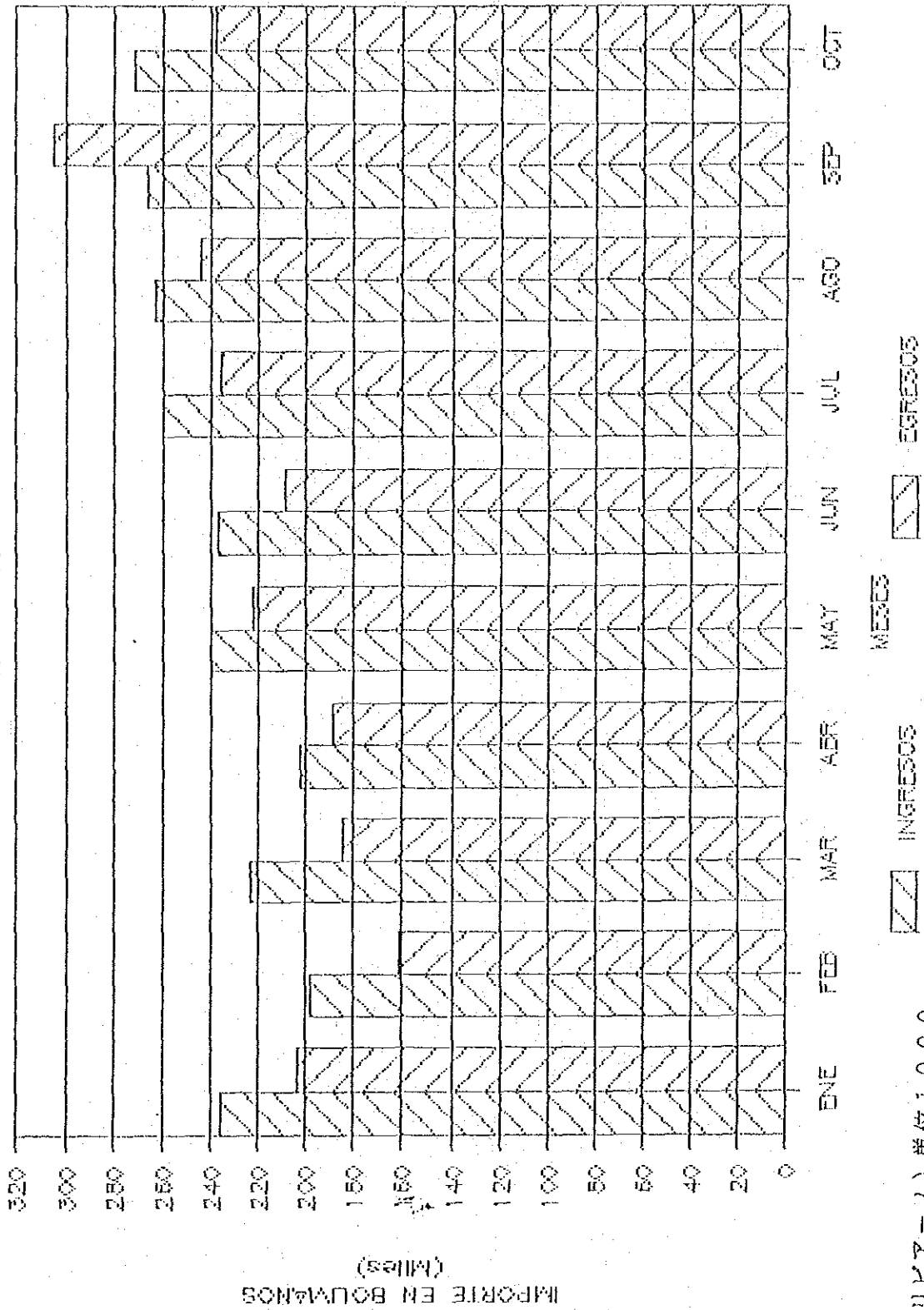
MES	INGRESO	EGRESO
ENERO	222168.80	190160.83
FEBRERO	184696.25	148091.15
MARZO	209444.81	170843.88
ABRIL	189169.60	175477.32
MAYO	225861.91	208288.36
JUNIO	223611.03	194506.71
JULIO	246150.43	222455.91
AGOSTO	248757.76	230275.91
SEPTIEMBRE	239007.48	230823.45
OCTUBRE	257851.96	223708.01

RELACION DE INGRESOS — EGRESOS

1989

収支

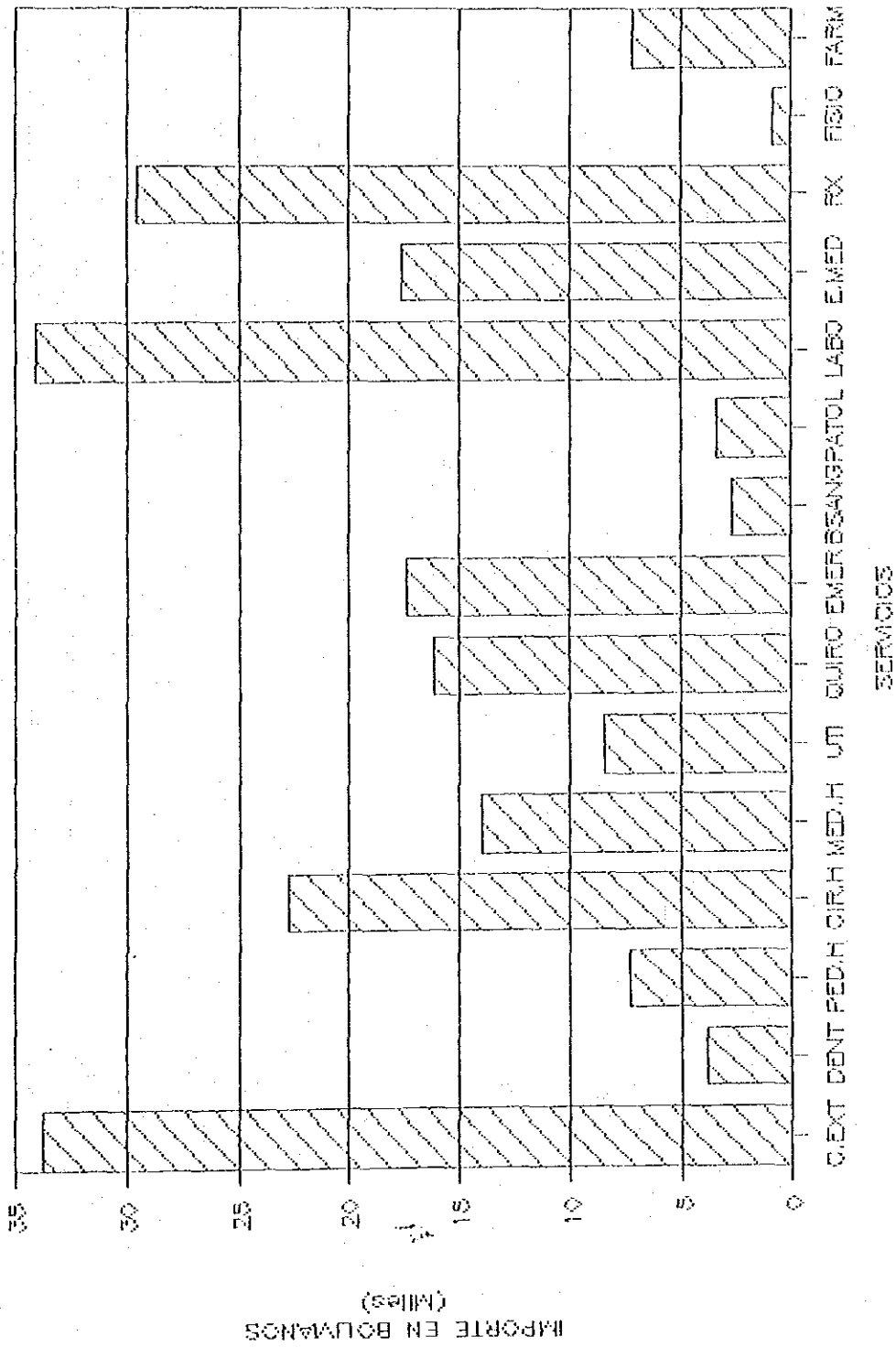
GESTION 1989



収入 (ボリビアー) 単位 1000

INGRESOS PROMEDIO DE SERVICIOS

GESTION 1989

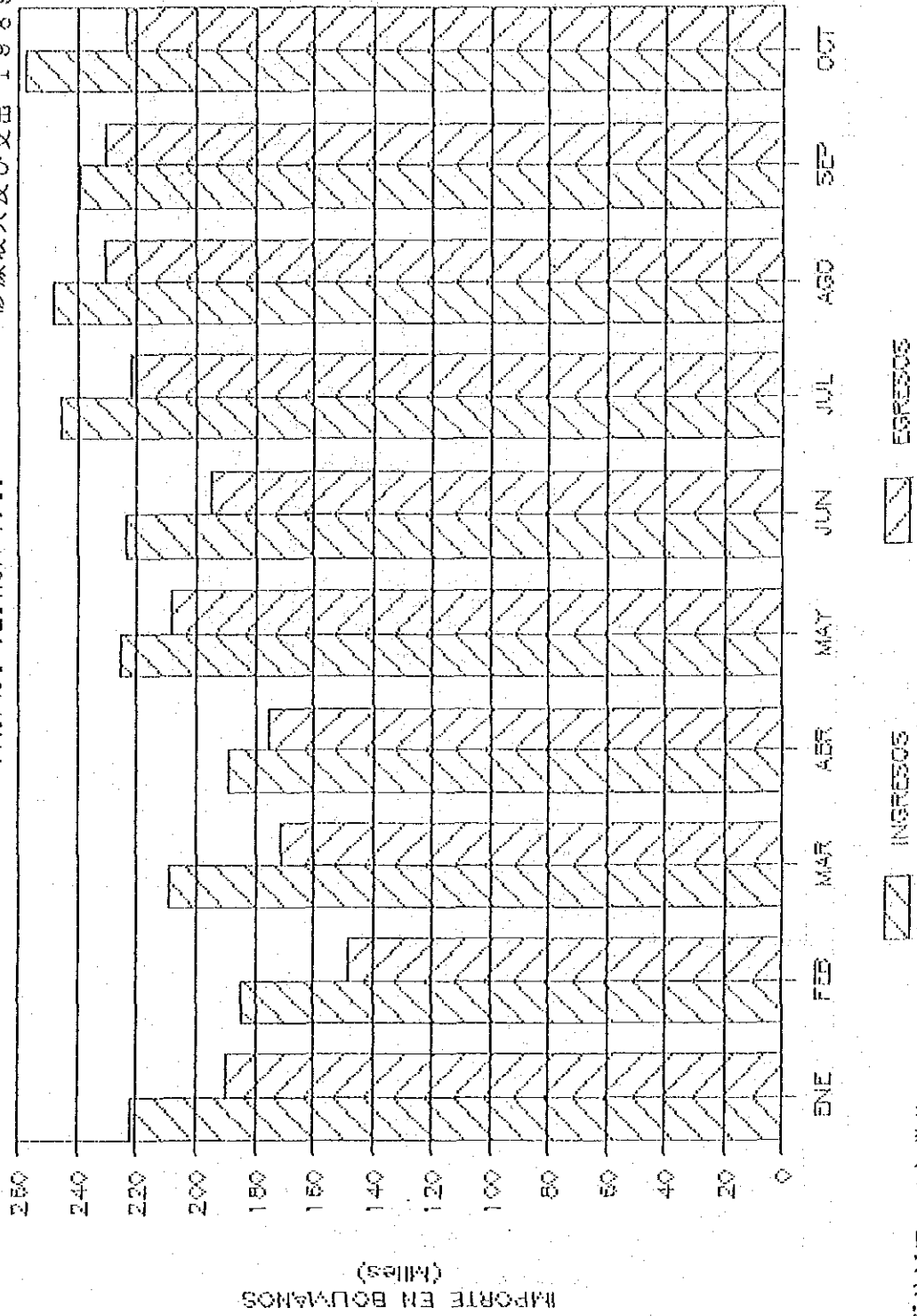


収入 (ポリピアノ) 単位1000

MOVIMIENTO ECONOMICO DE FONDOS

PROPIOS GESTION 1988

診療収入及び支出 1989

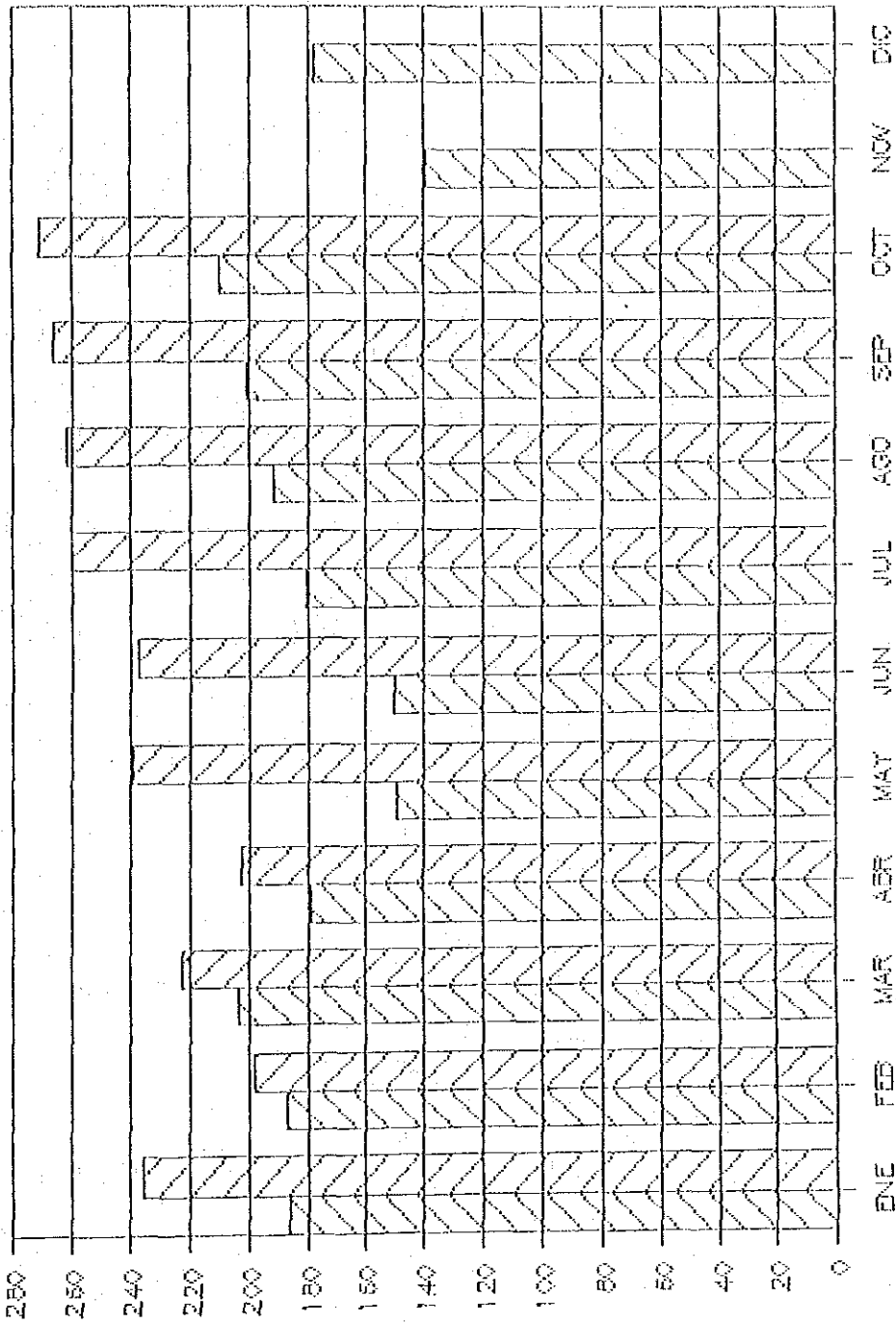


収入 (ポリピアーノ) 単位1000

RELACION DE INGRESOS TOTALES

GESTION 1988 - 1989

- 収入比較 1988 - 1989



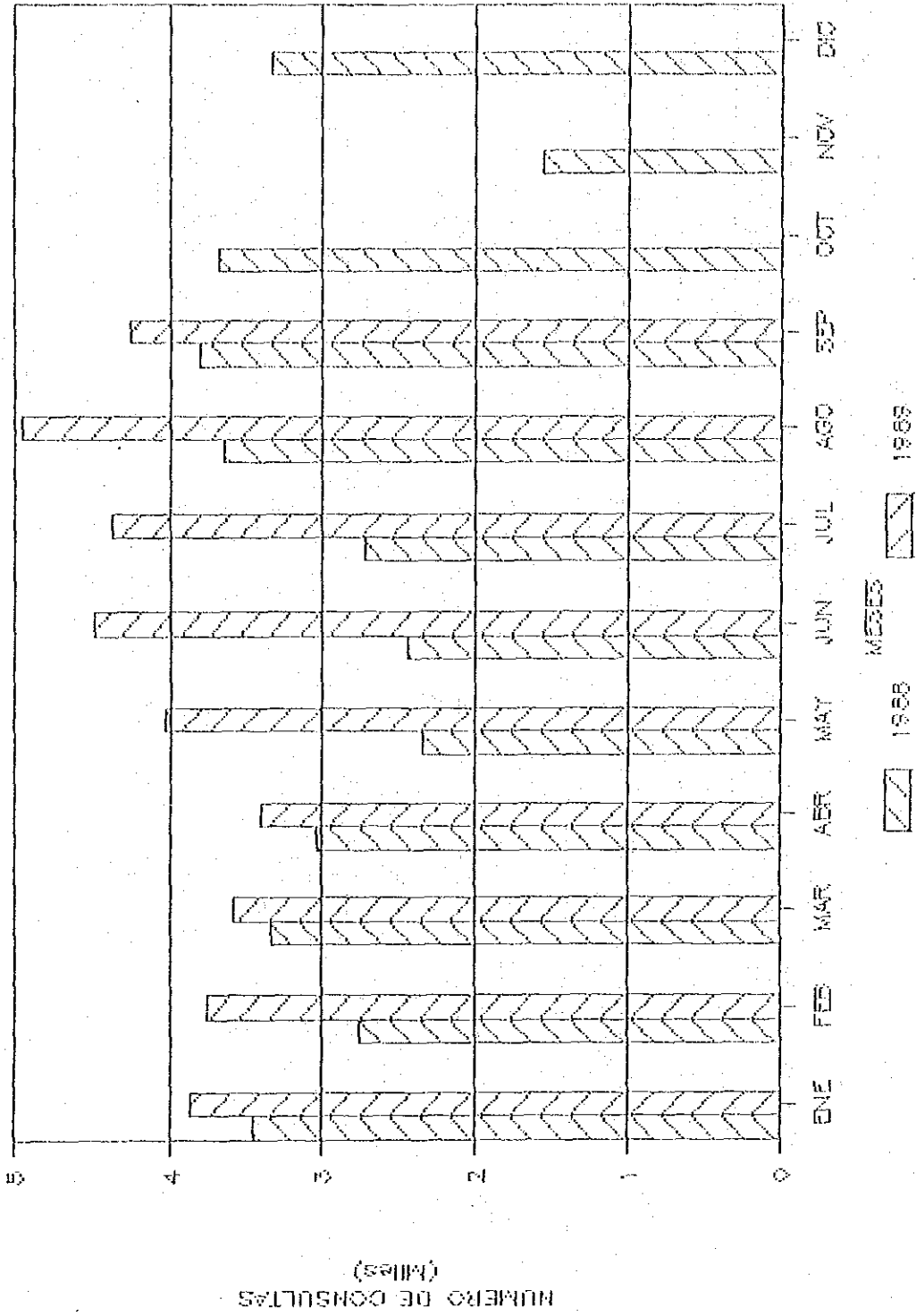
MESES

1988

収入 (ボリビアノ) 単位 1000

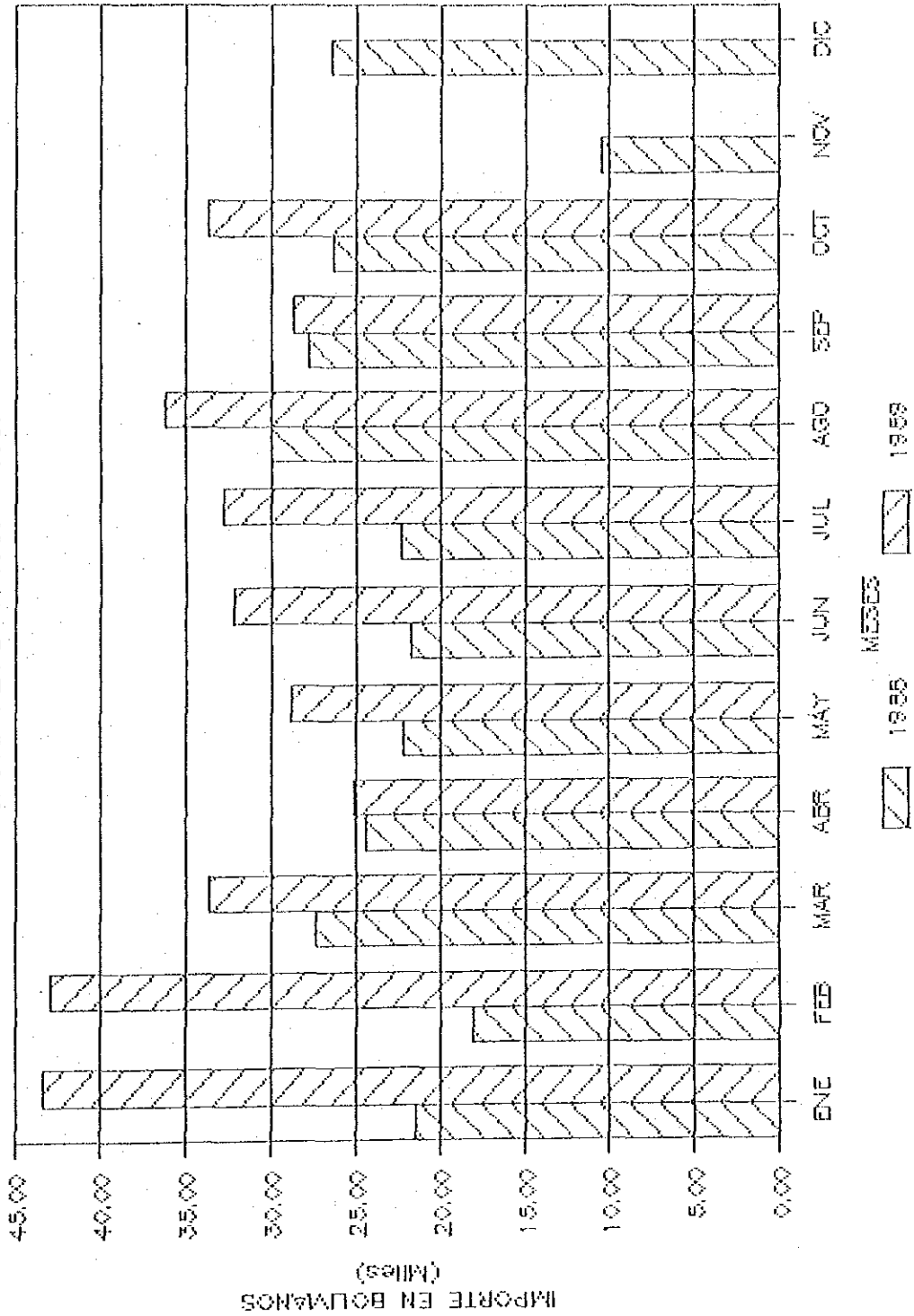
CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

CONSULTA EXTERNA 1988 - 1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

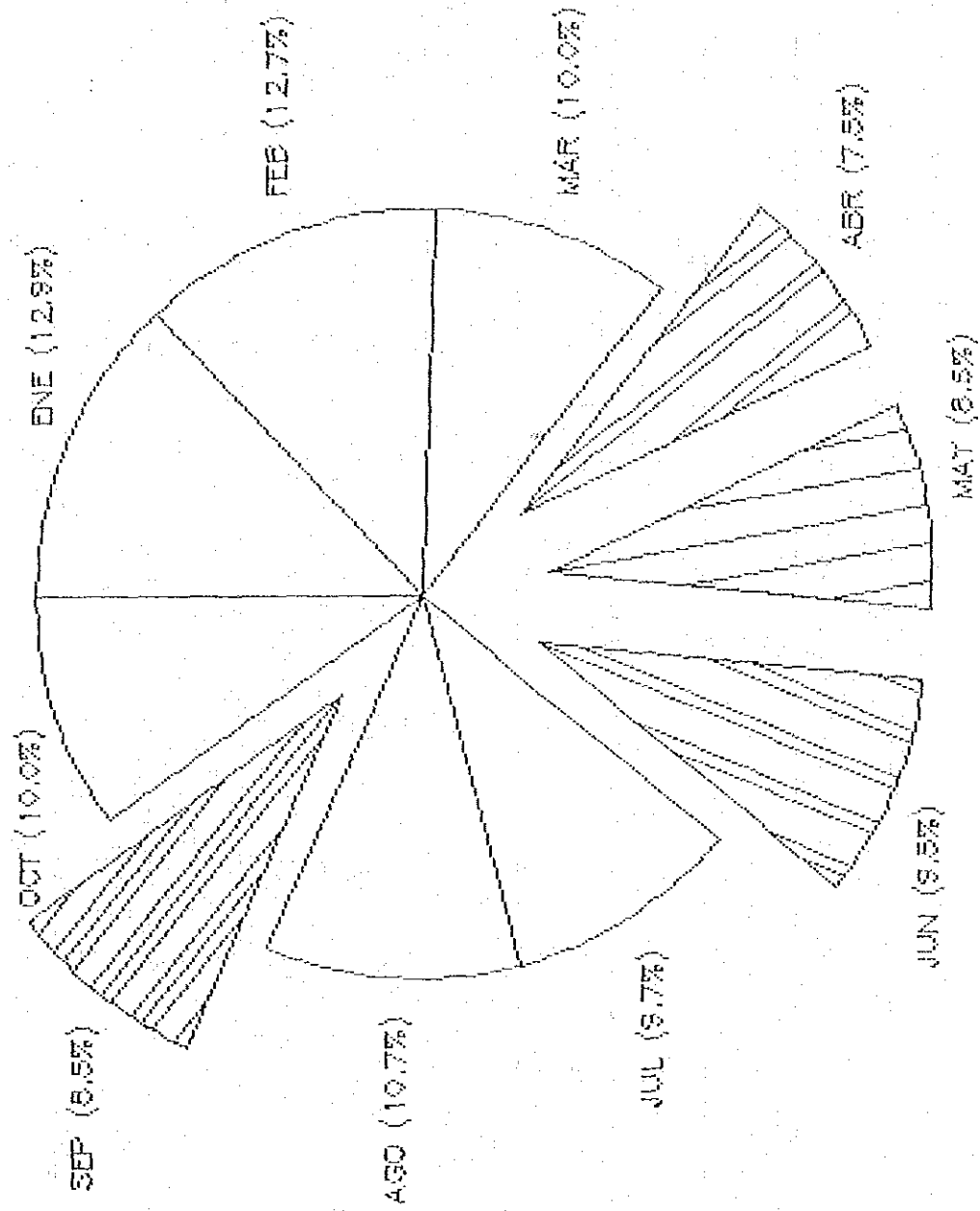
CONSULTA EXTERNA 1988 - 1989



収入 (ボリビアーノ) 単位1000

CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

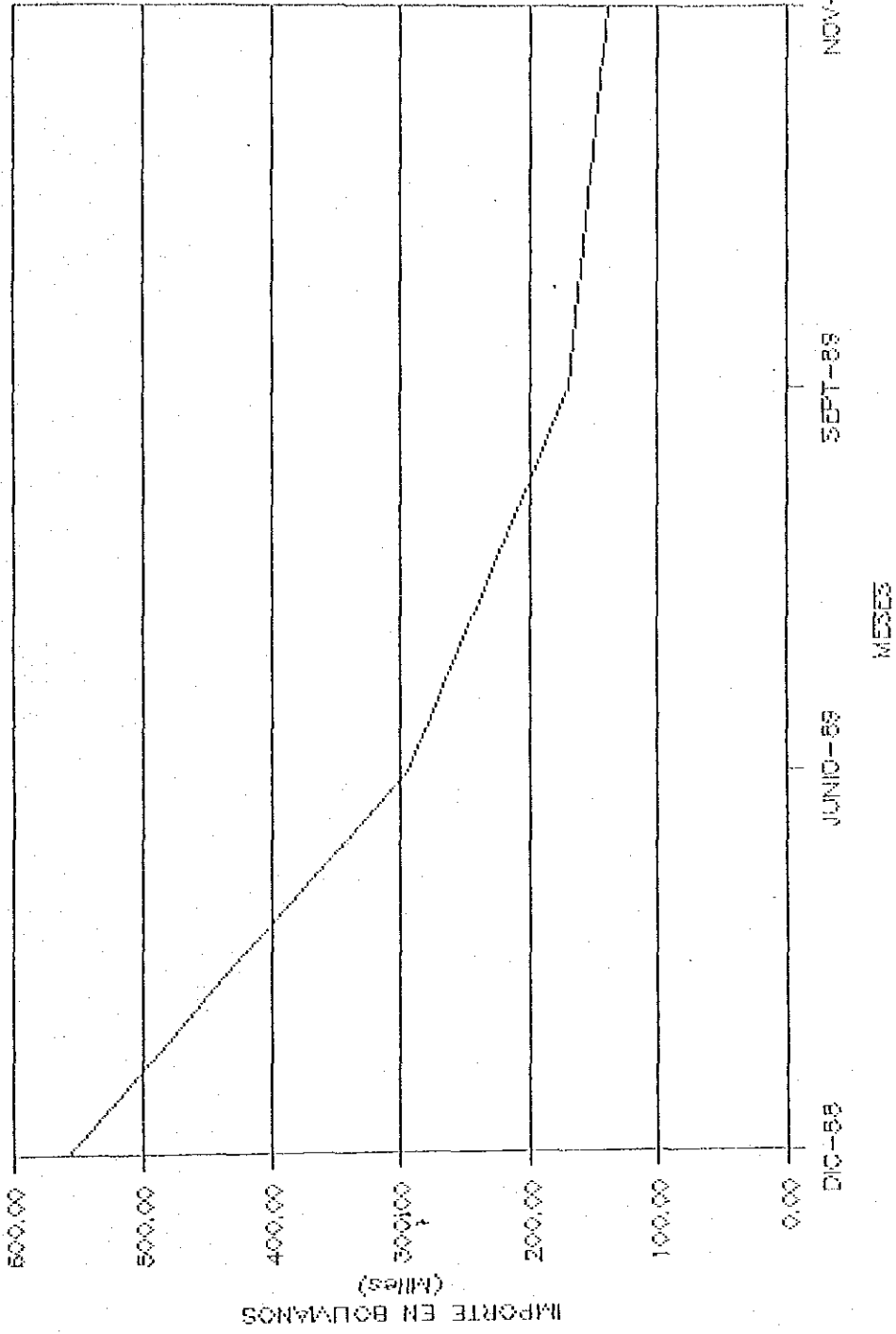
CONSULTA EXTERNA 1989



債務減収状況 (1988・12月～1989・11月)

DISMINUCION DE LA DEUDA

HOSPITAL JAPONES

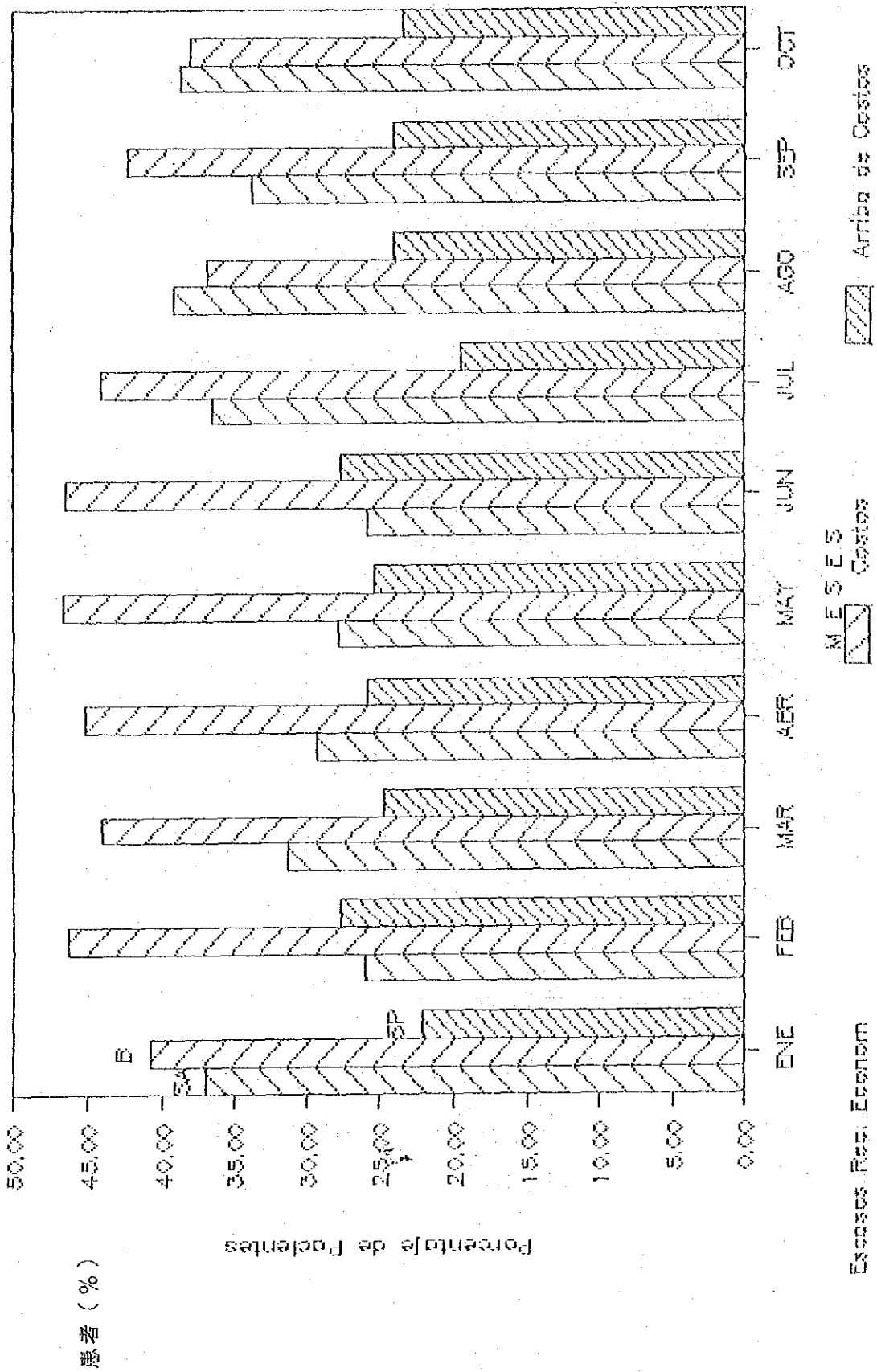


収入 (ポリビアーノ) 単位 1000

CATEGORIA SOCIO-ECONOMICA

患者カテゴリー一別

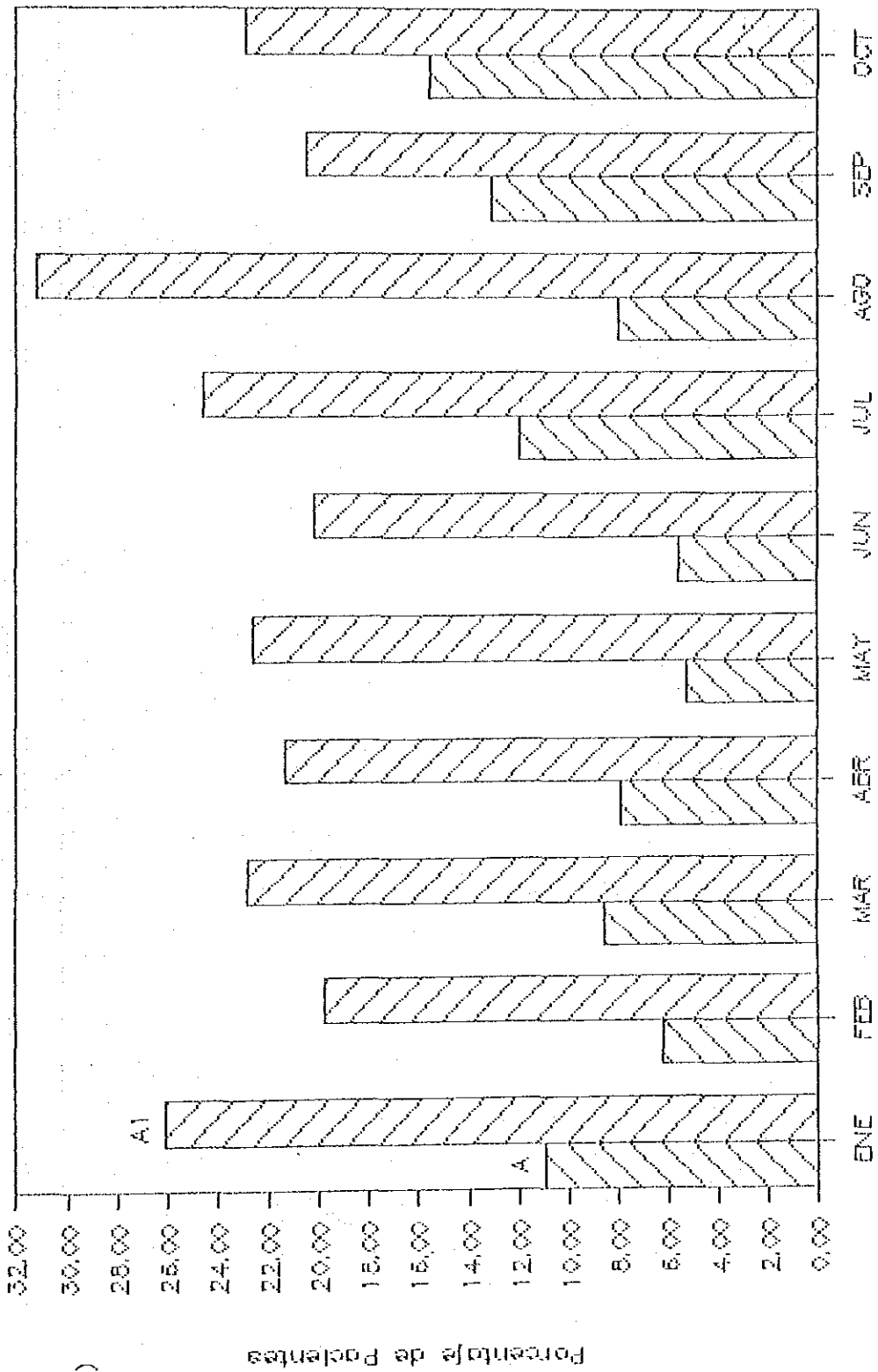
De Enero a Octubre de 1968



CATEGORIA SOCIO-ECONOMICA

患者カテゴリー別

De Enero a Octubre de 1985



患者 (%)

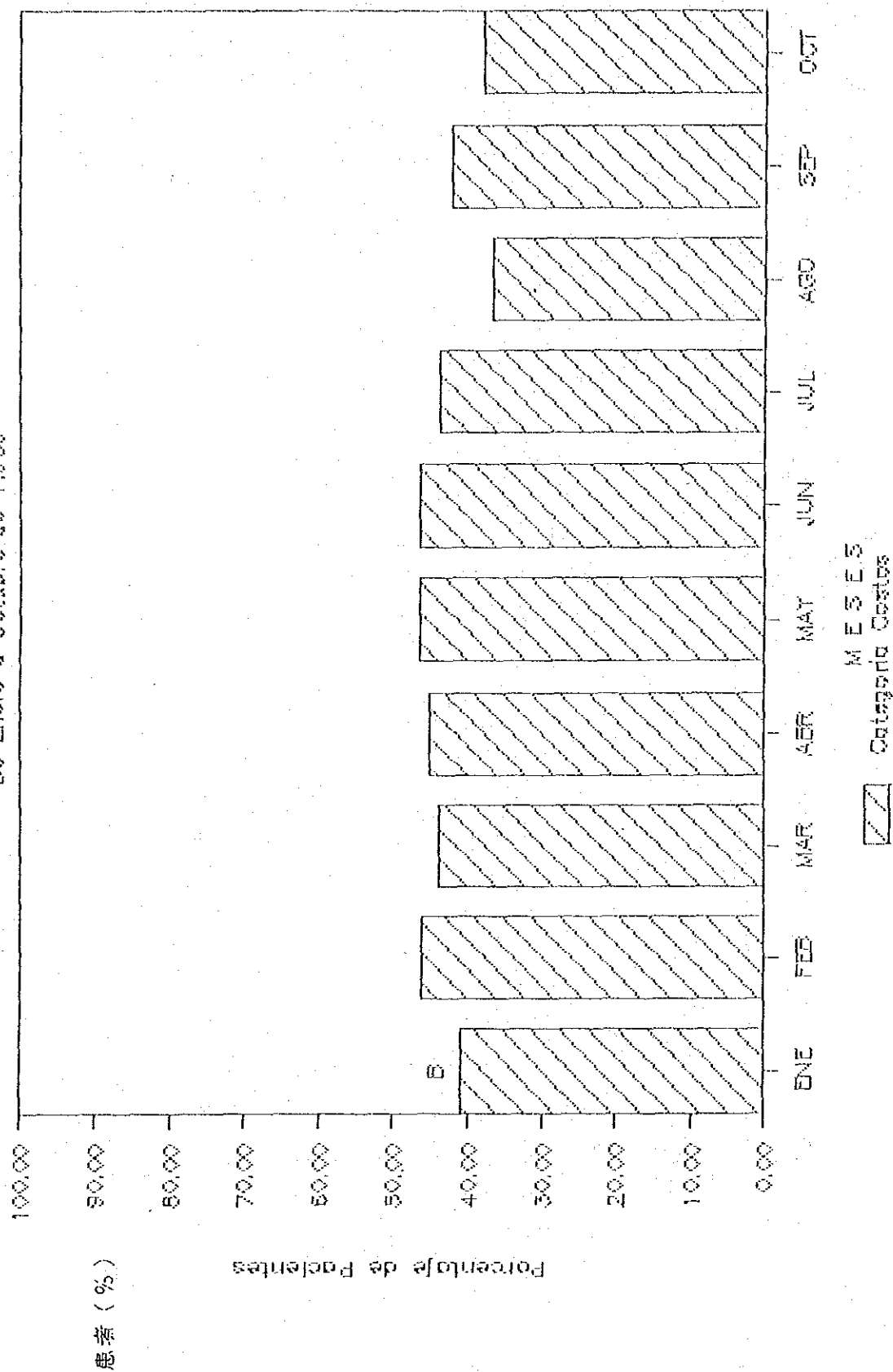
Porcentaje de Pacientes

M E S E S
 Indigente
 Paga < Costo

患者カテゴリー別

CATEGORIA SOCIO-ECONOMICA

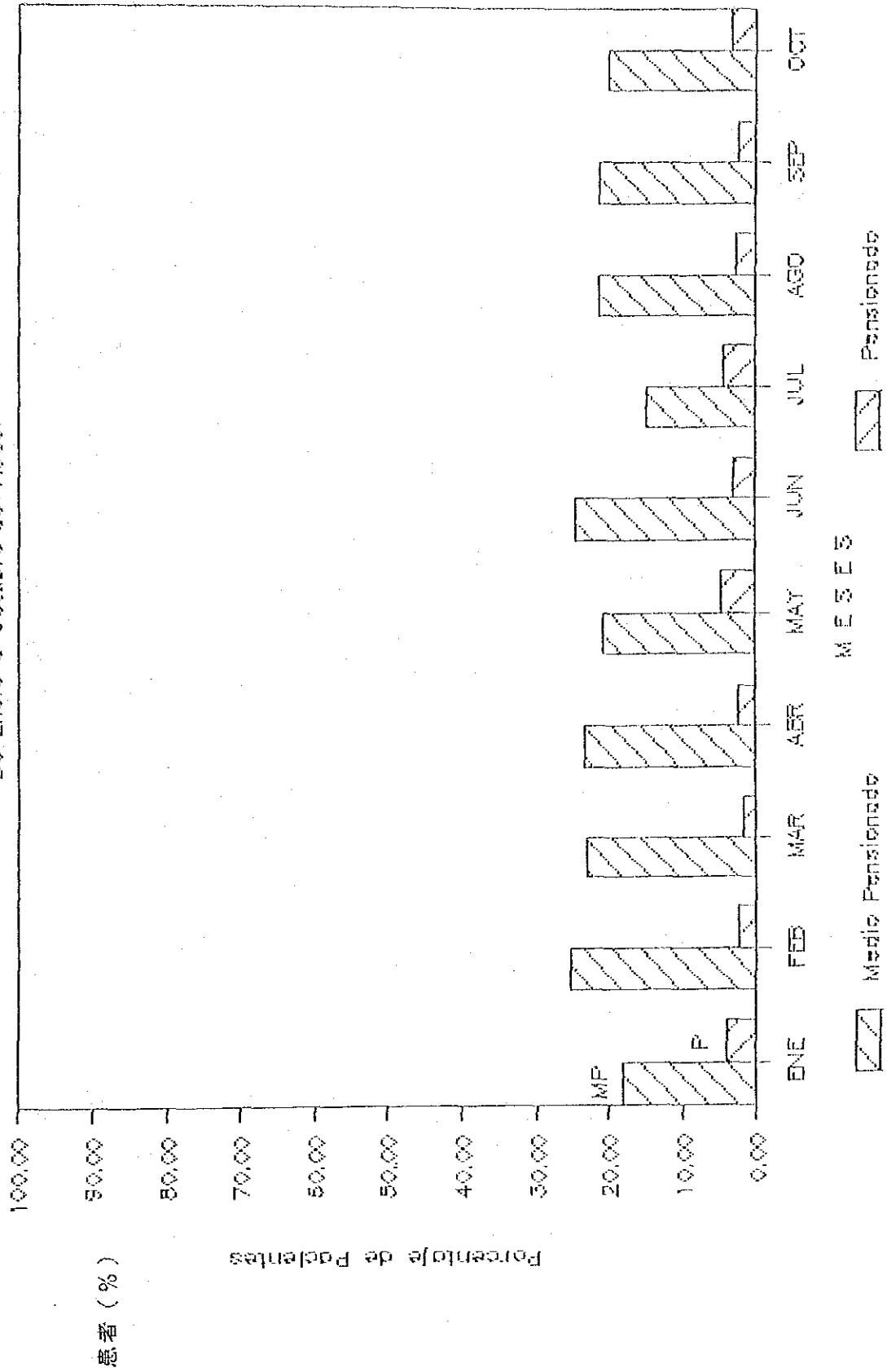
De Enero a Octubre de 1.988



CATEGORIA SOCIO-ECONOMICA

患者カテゴリー別

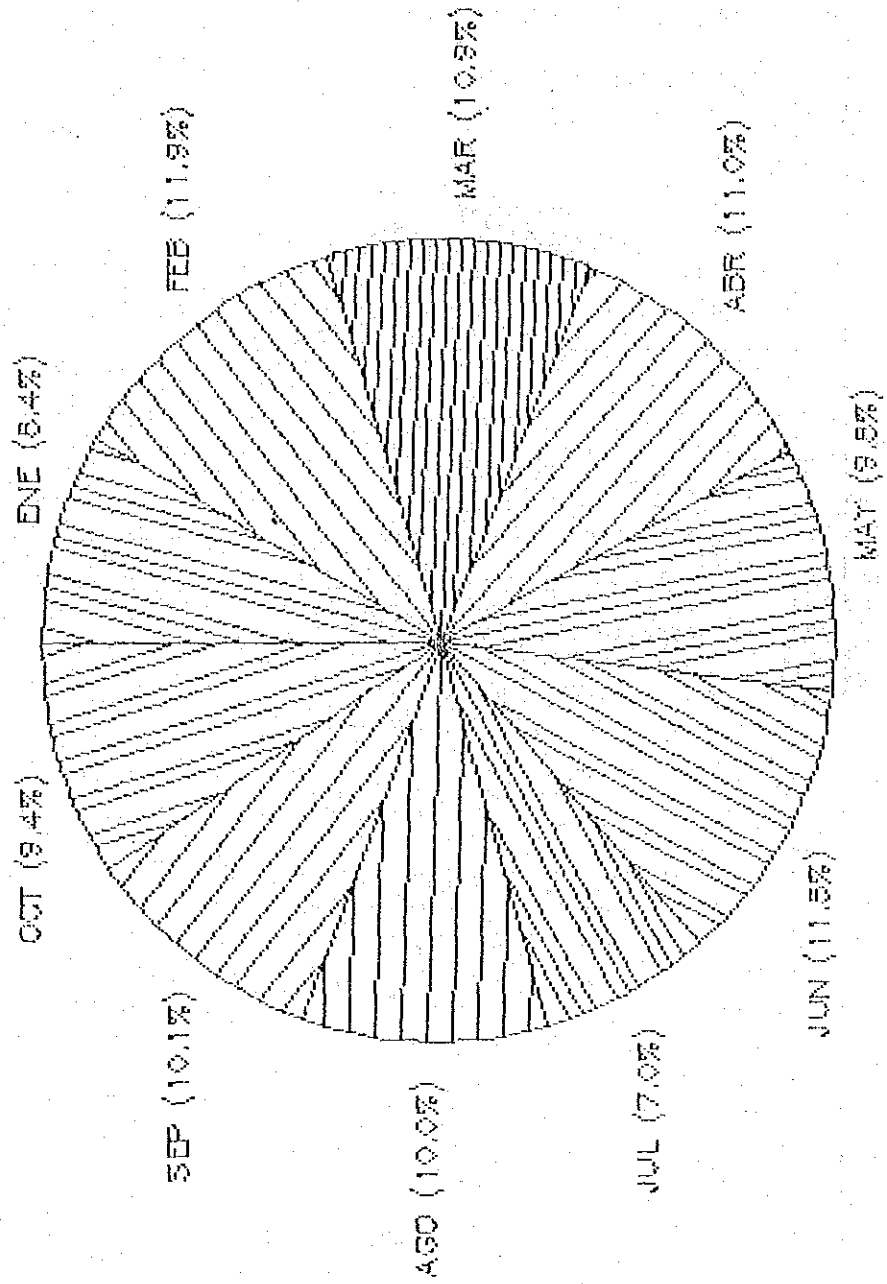
De Enero a Octubre de 1955



CATEGORIA SOCIO-ECONOMICA

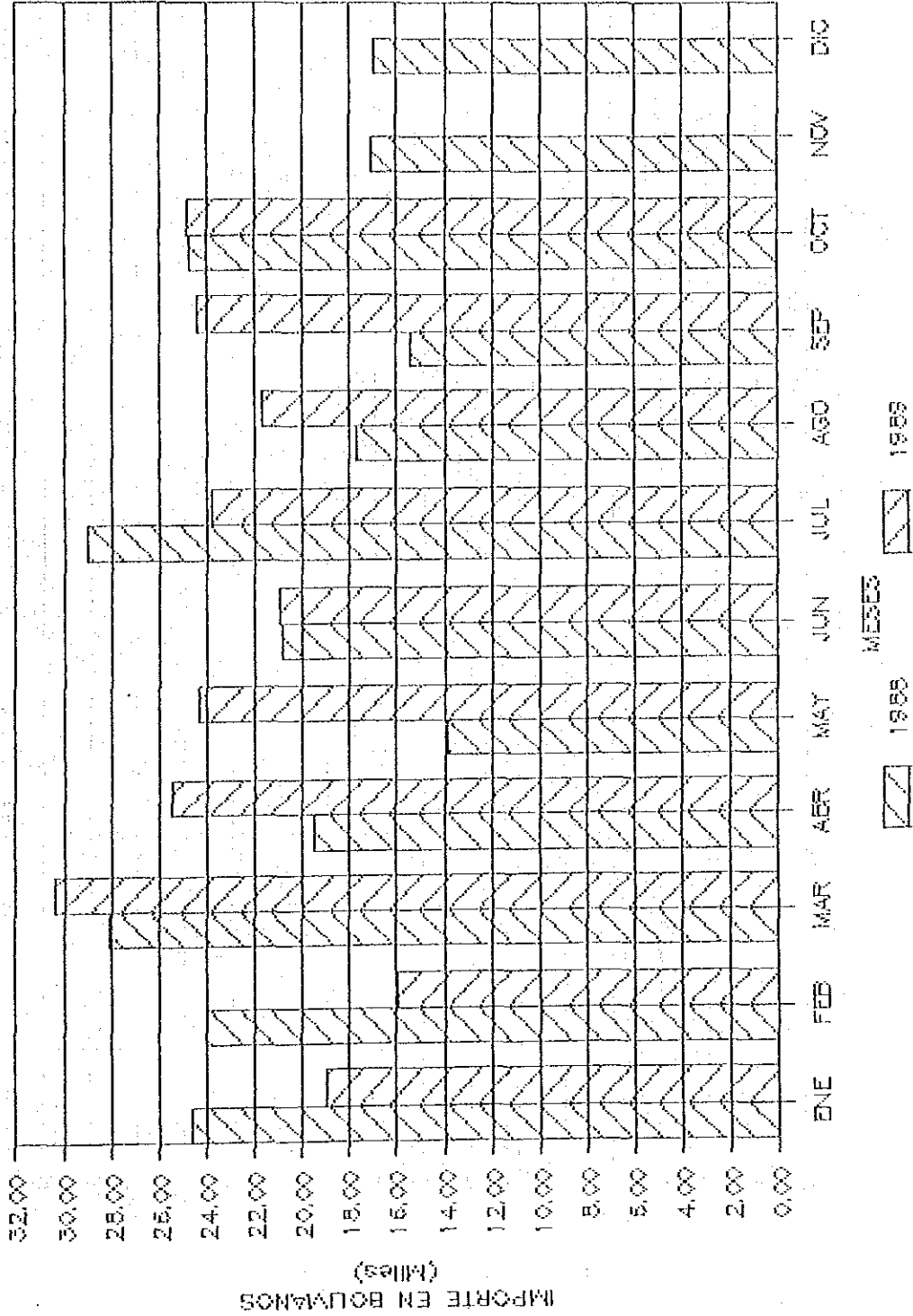
De Enero a Octubre de 1.959 (M-F)

患者カテゴリー別



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

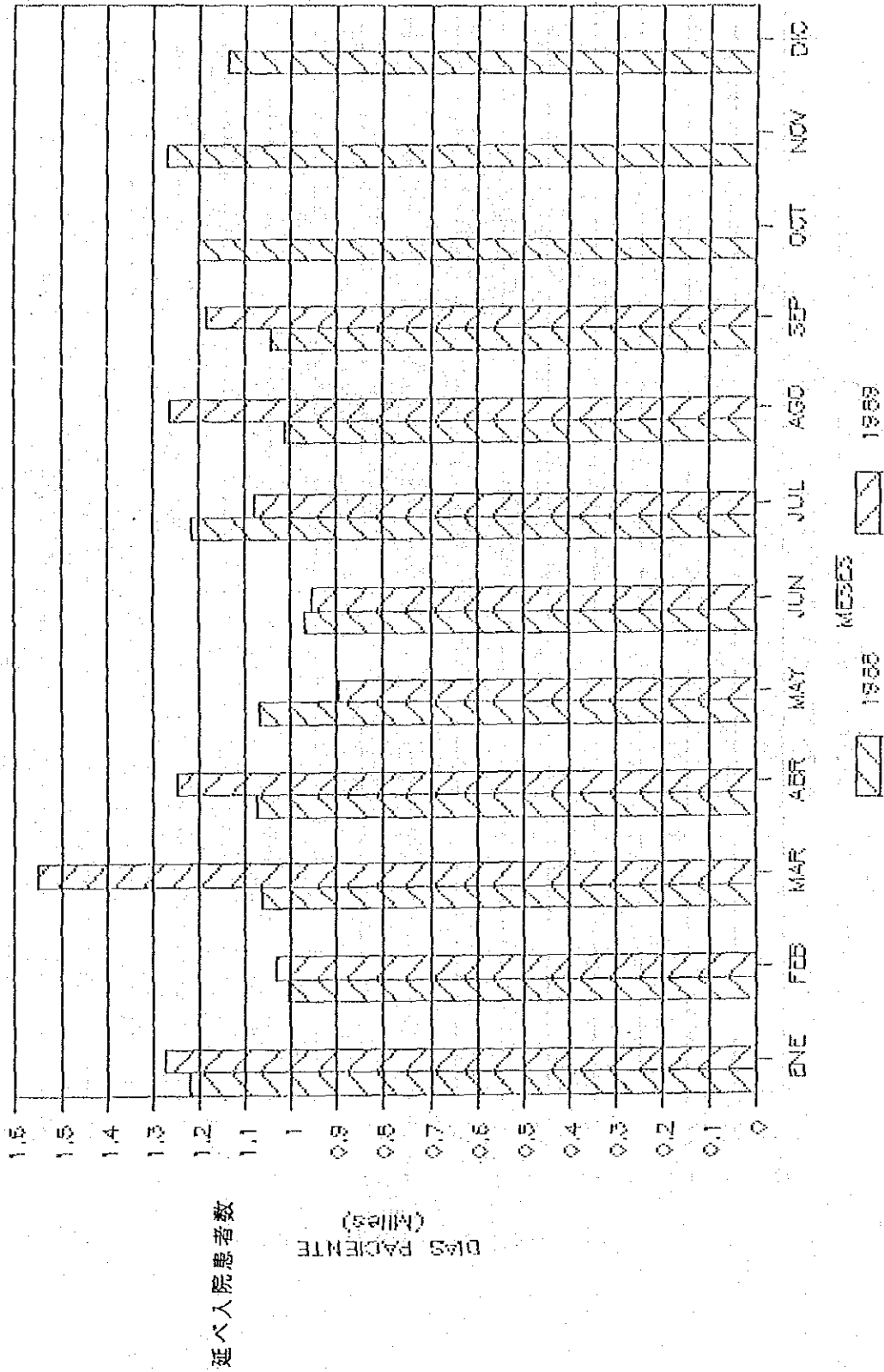
CIRUGIA HOSPITALIZACION 1988 - 1989



収入 (ボリビアーノ) 単位1000

CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

CIRUGIA HOSPITALIZACION 1988 - 1989

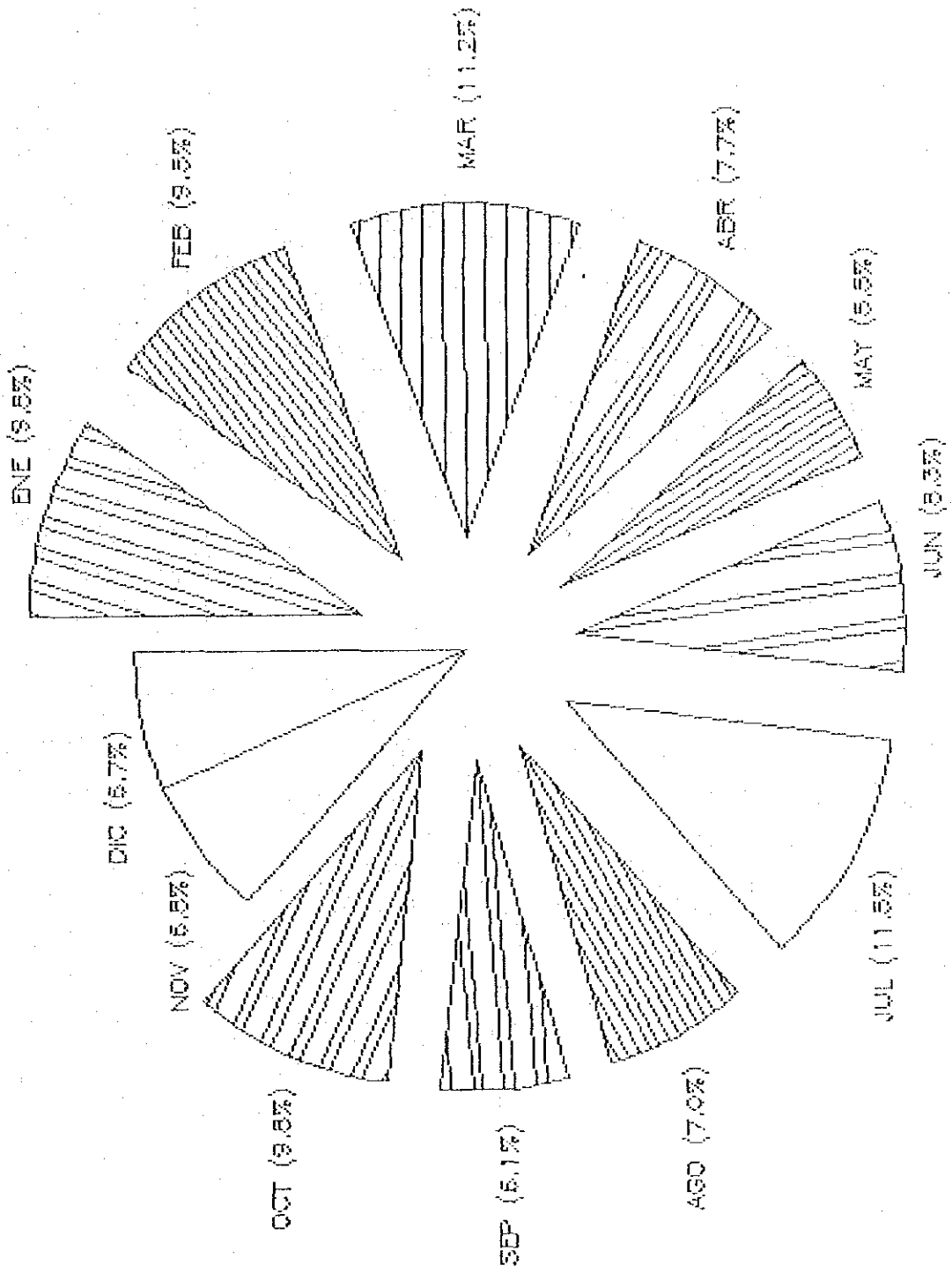


延べ入院患者数

DÍAS PACIENTE (Miles)

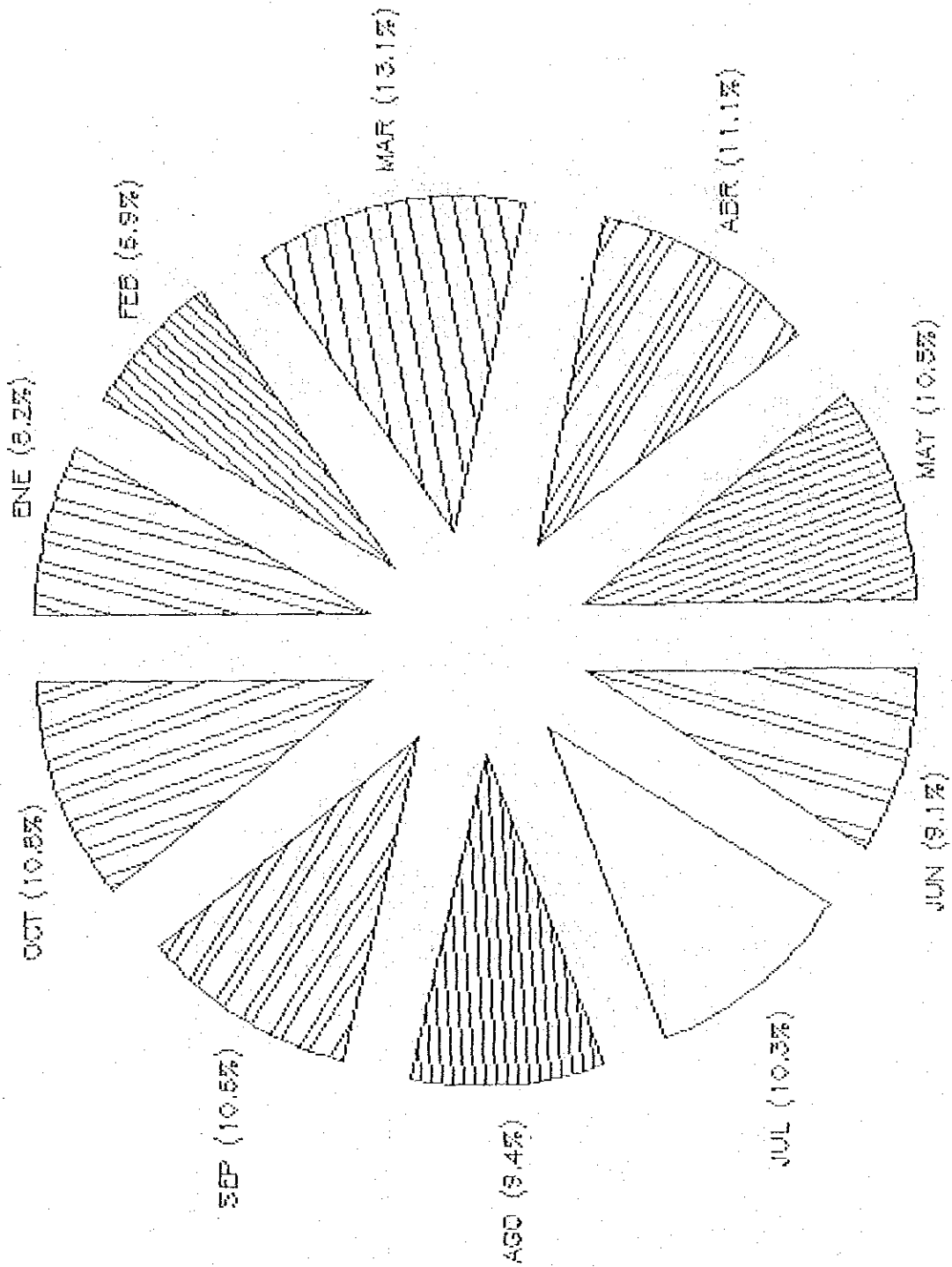
CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

CIRUGIA HOSPITALIZACION 1988



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

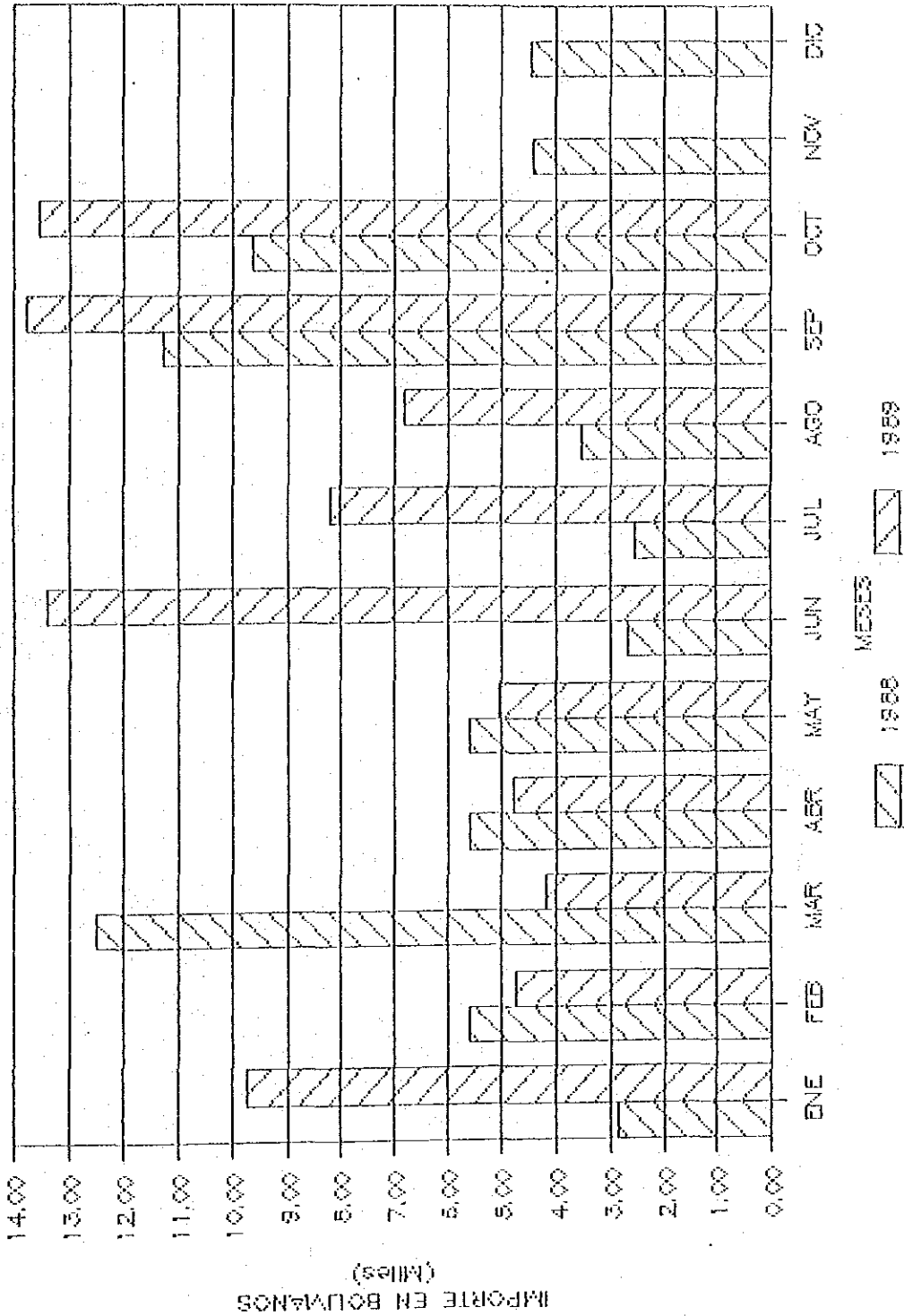
CIRUGIA HOSPITALIZACION 1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

ICU入院 1988-1989

TERAPIA INTENSIVA 1988 - 1989

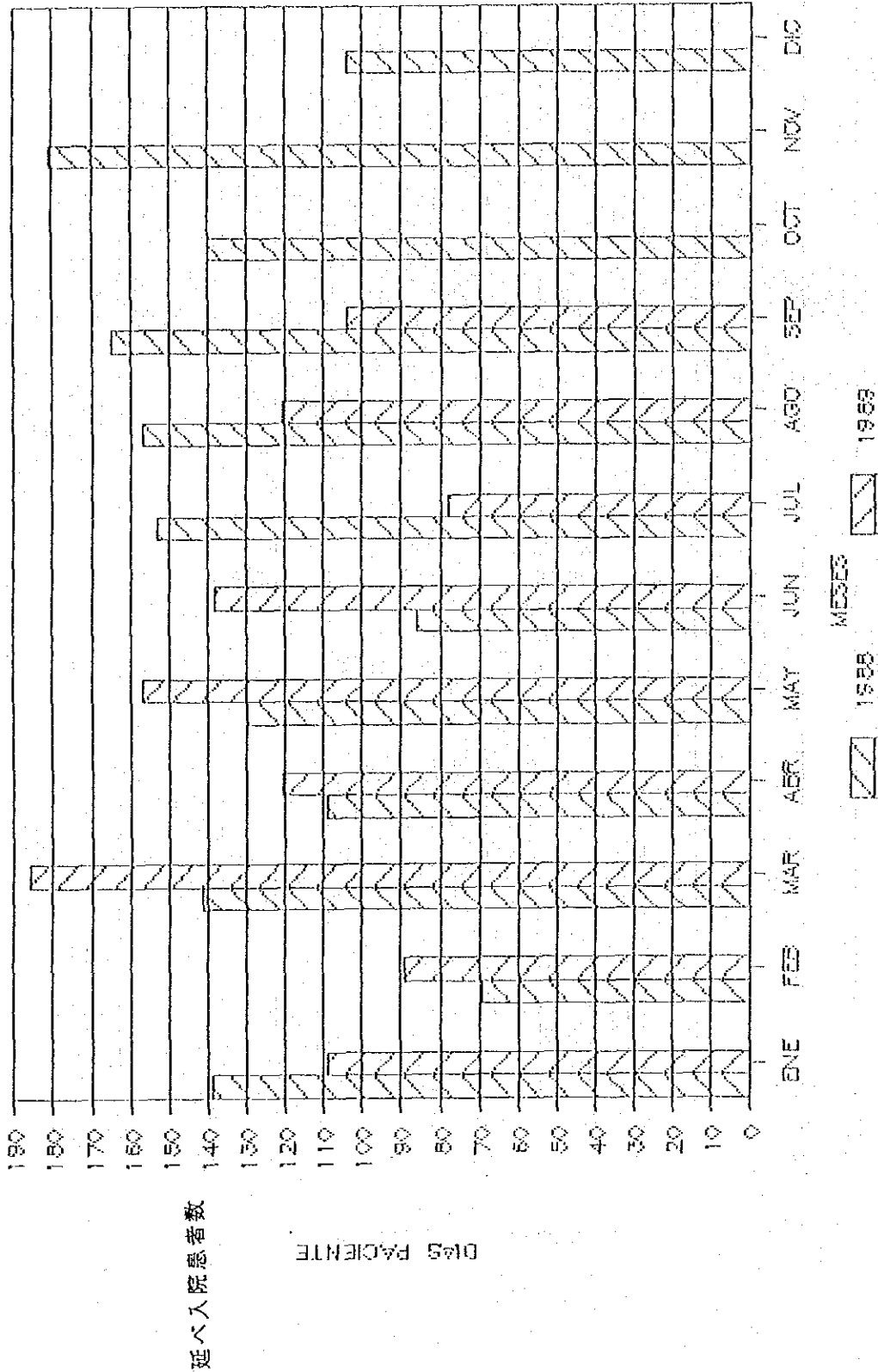


收入 (ポリビアーノ) 単位1000

CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

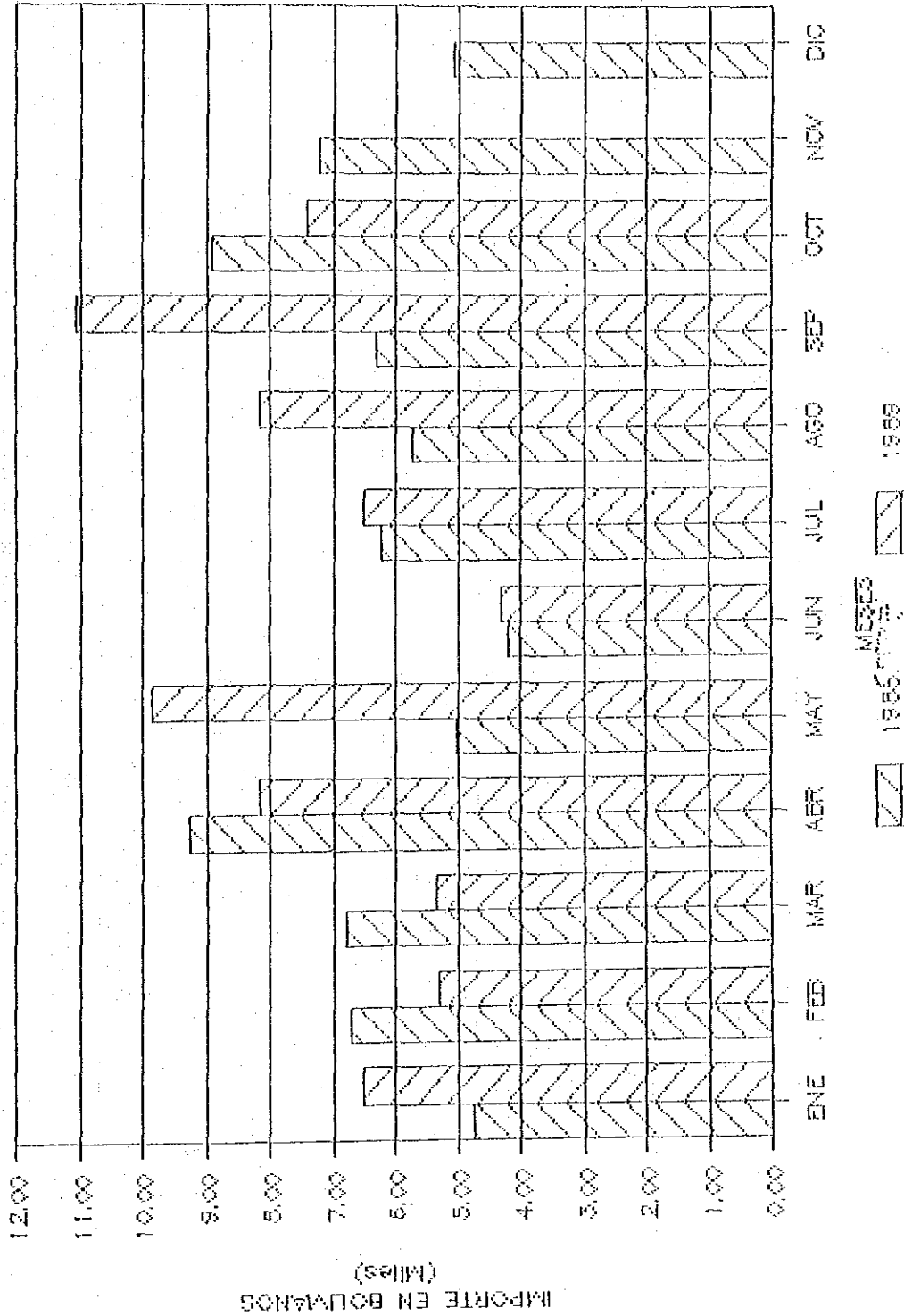
TERAPIA INTENSIVA 1988 - 1989

ICU入院 1988 - 1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

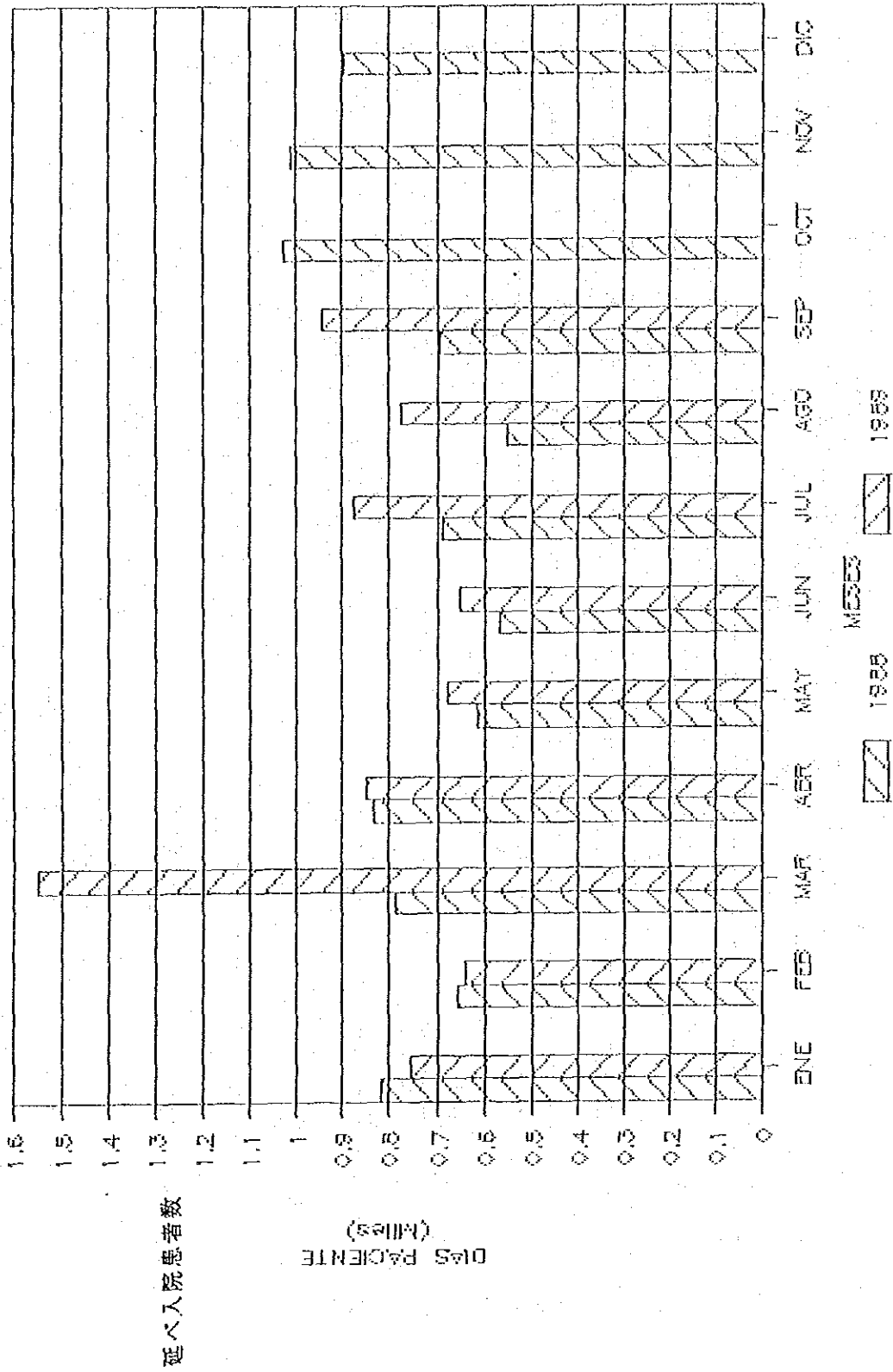
PEDIATRIA HOSPITALIZACION 1988 - 1989



収入 (ボリビアーノ) 単位 1000

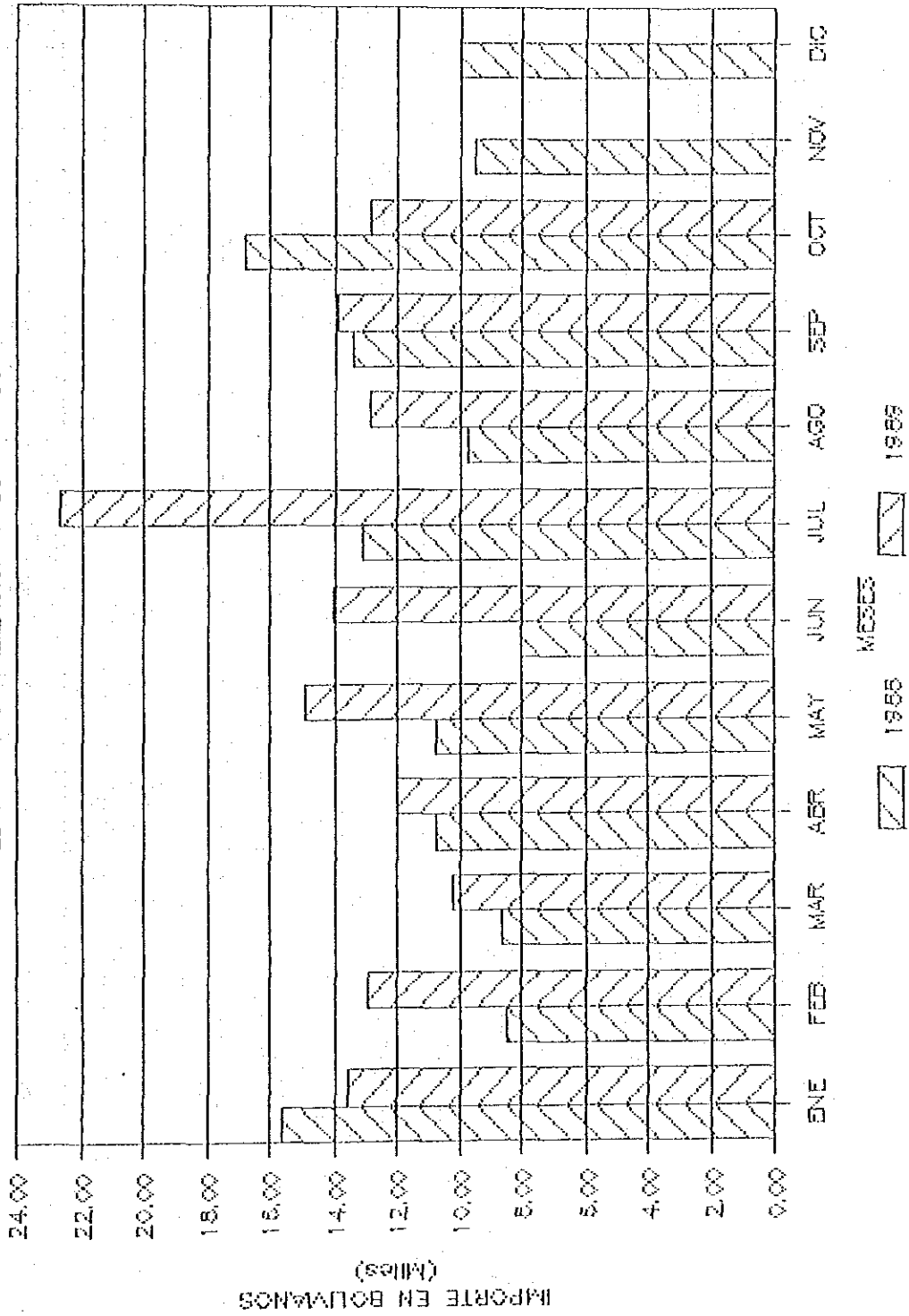
CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

PEDIATRIA HOSPITALIZACION 1988 - 1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

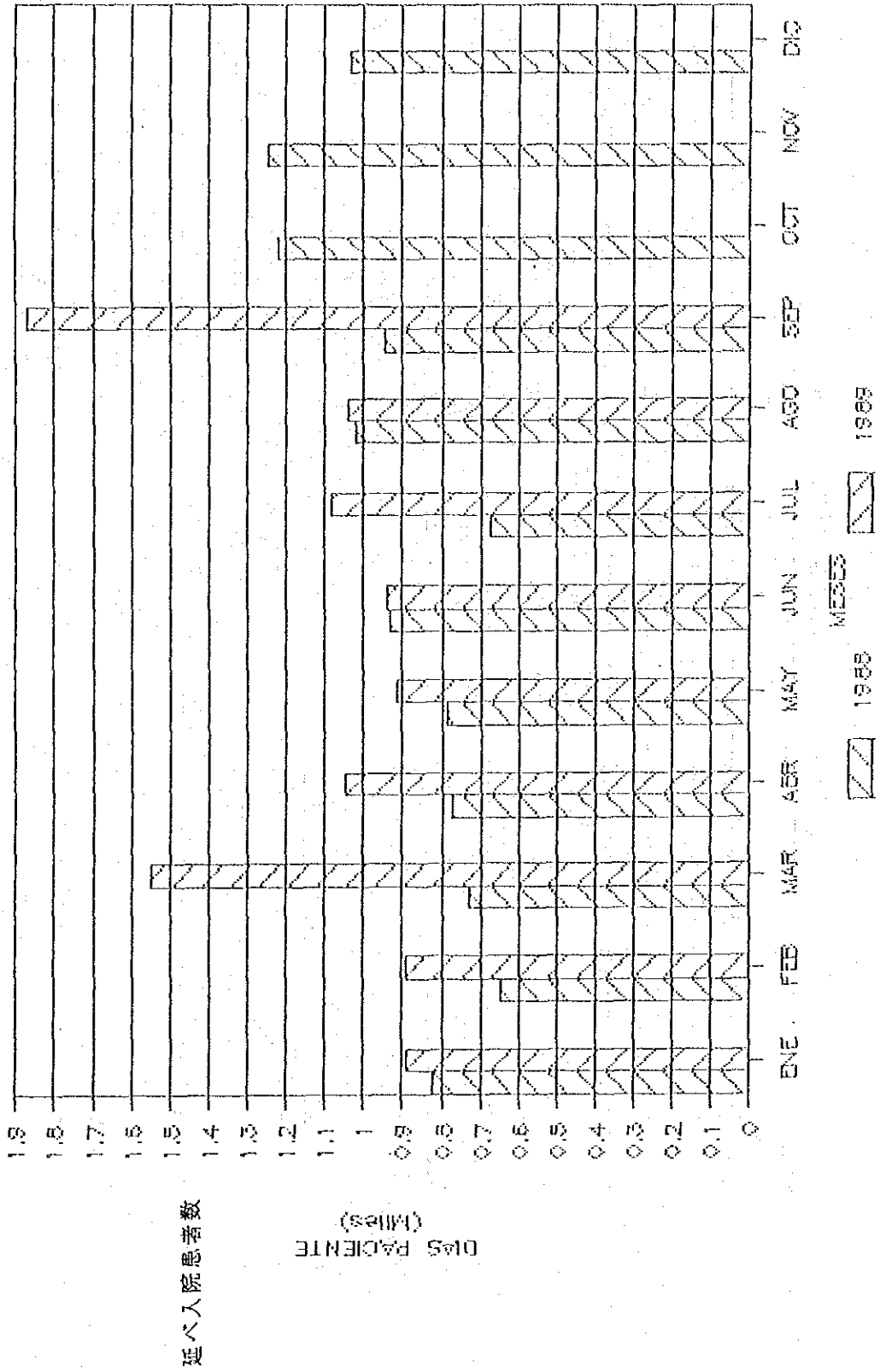
MEDICINA HOSPITALIZACION 1988 - 1989



收入 (ボリビアノ) 単位 1000

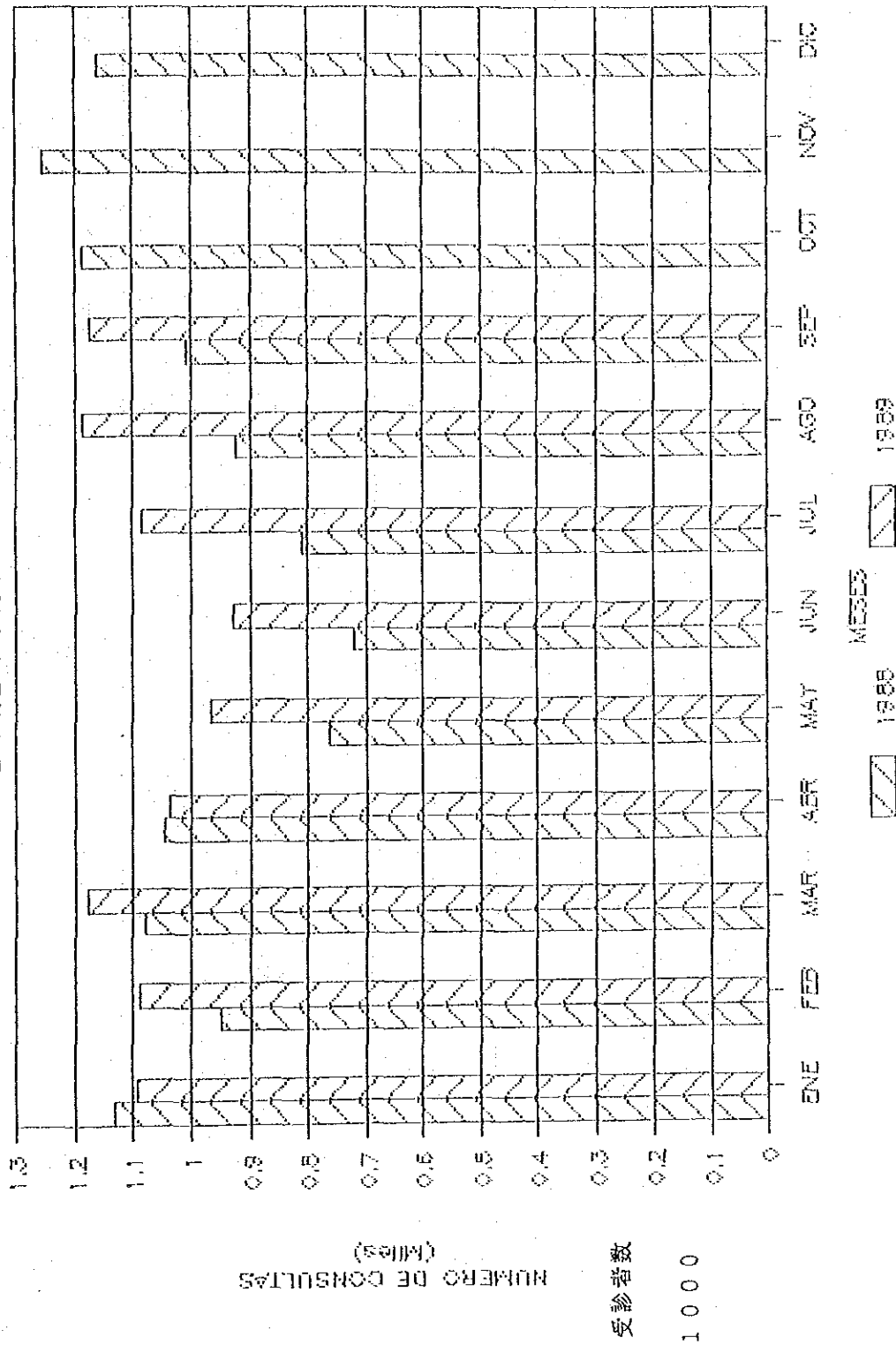
CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

MEDICINA HOSPITALIZACION 1988 - 1989



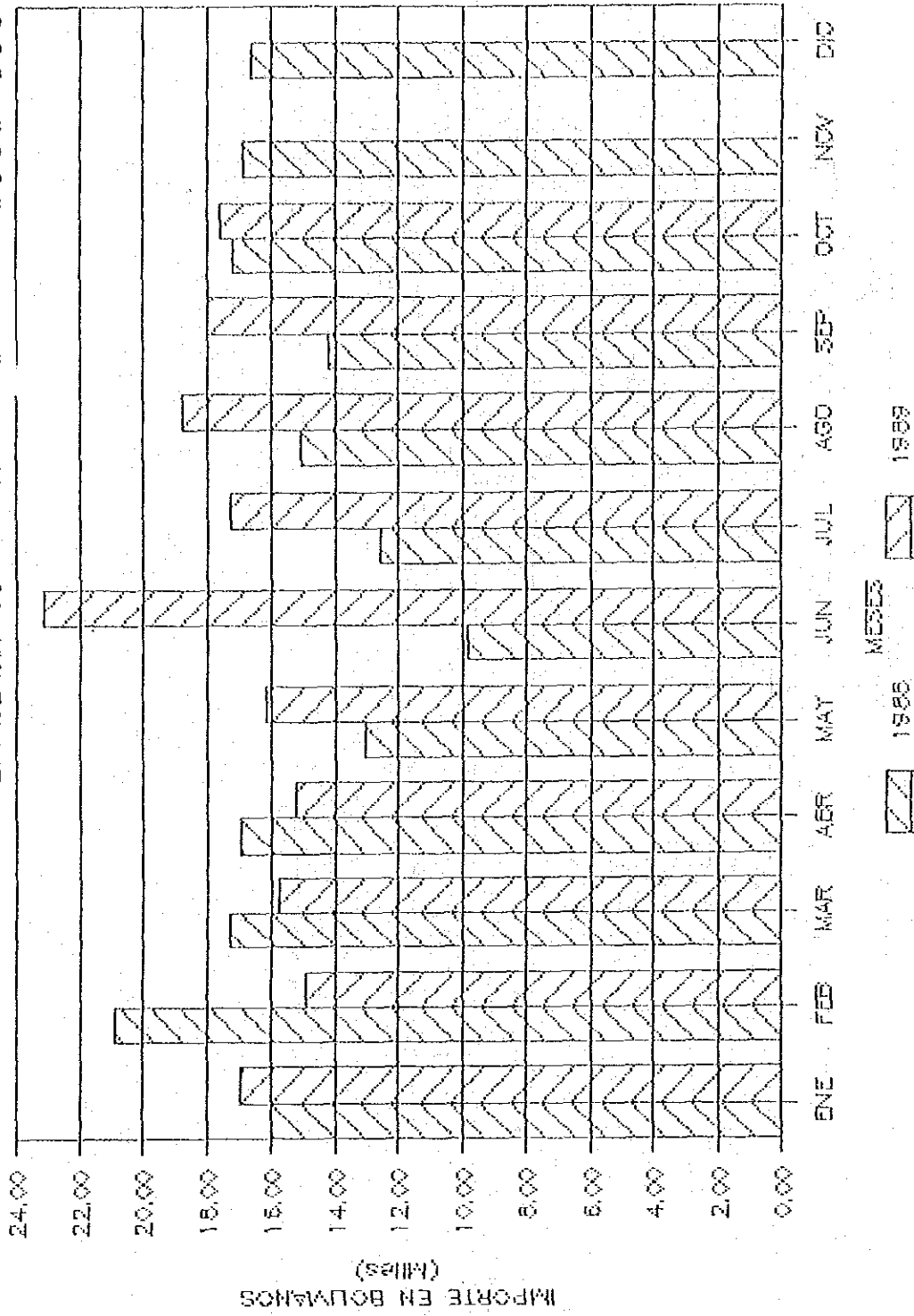
CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

EMERGENCIA 1988 - 1989 救急外来科 1988-1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

EMERGENCIA 1988 - 1989 救急外来科 1988 - 1989

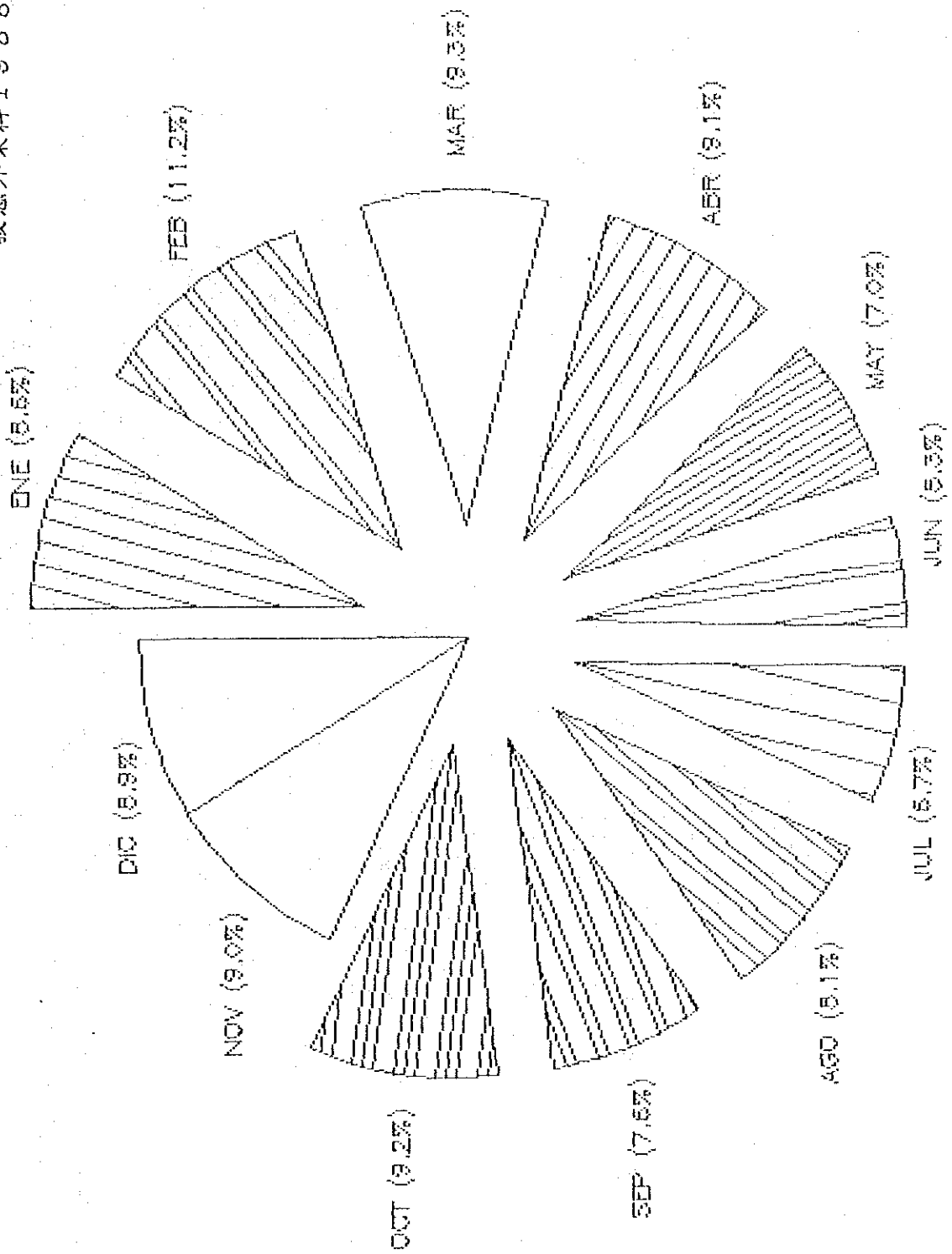


収入 (ポリビアーノ) 単位 1000

CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

EMERGENCIA 1988

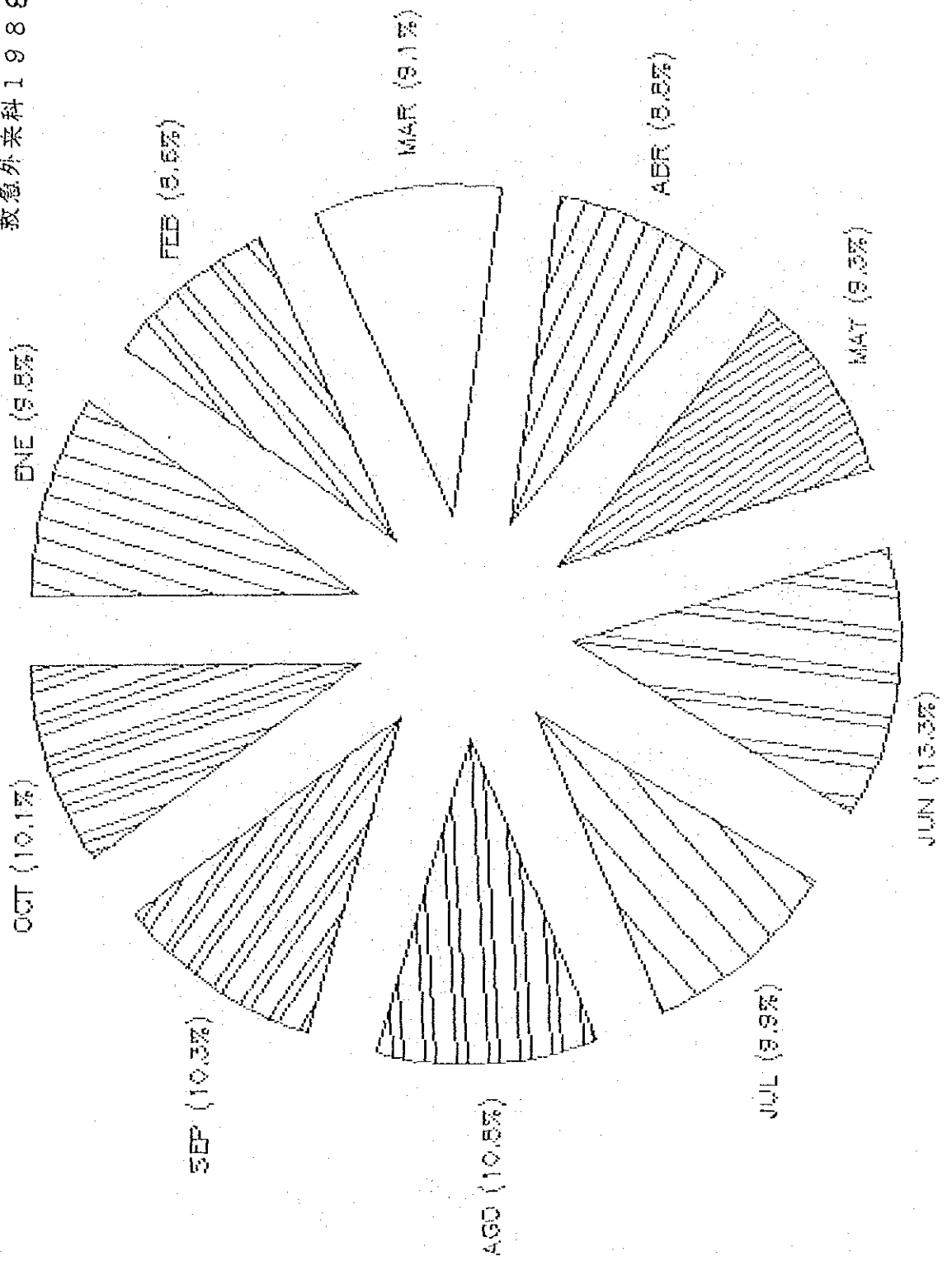
救急外来科 1988



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

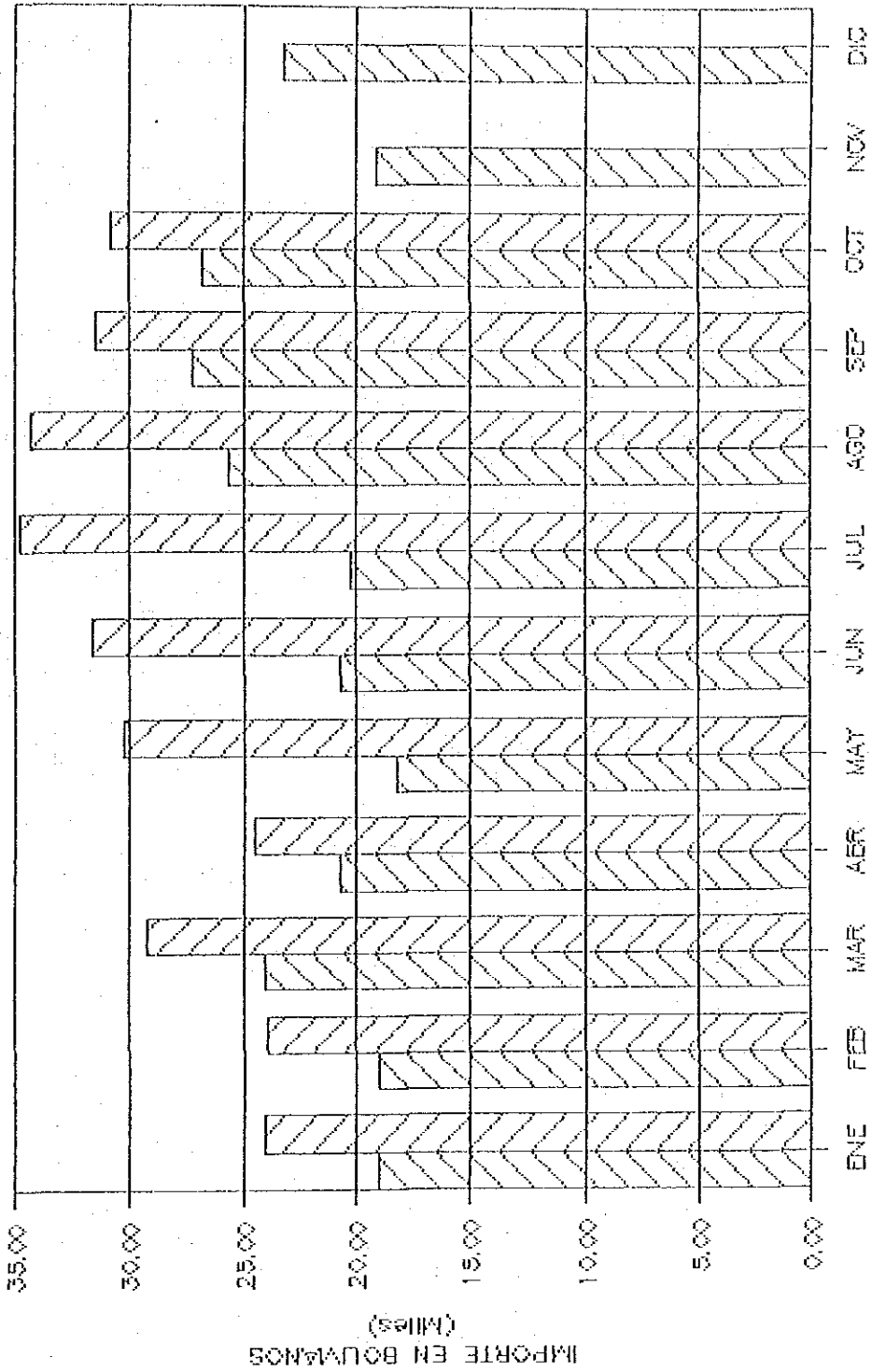
EMERGENCIA 1988

救急外来科 1988



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

RADIOLOGIA 1988 - 1989

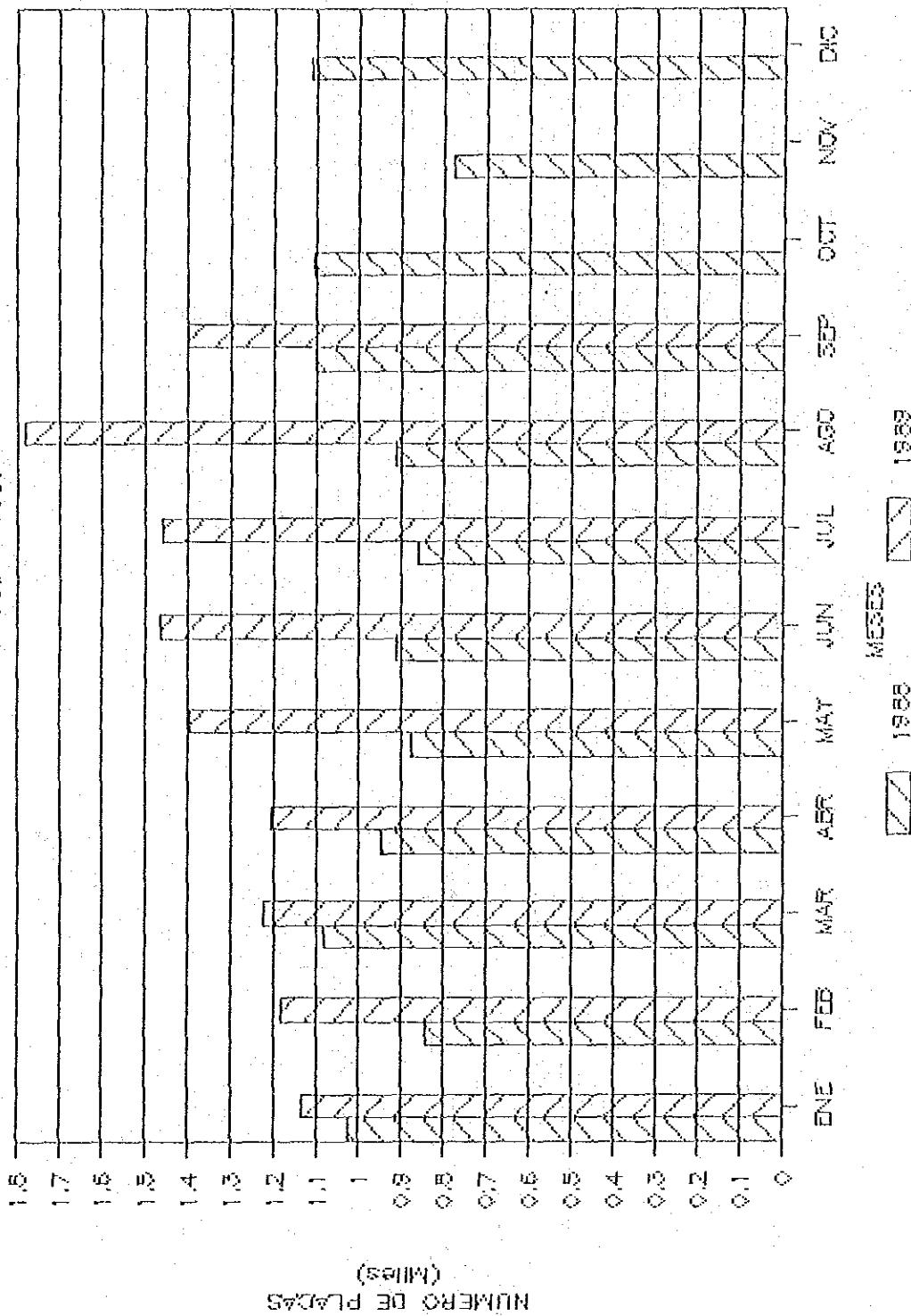


MESES 1988 1989

收入 (ボリビアーノ) 単位1000

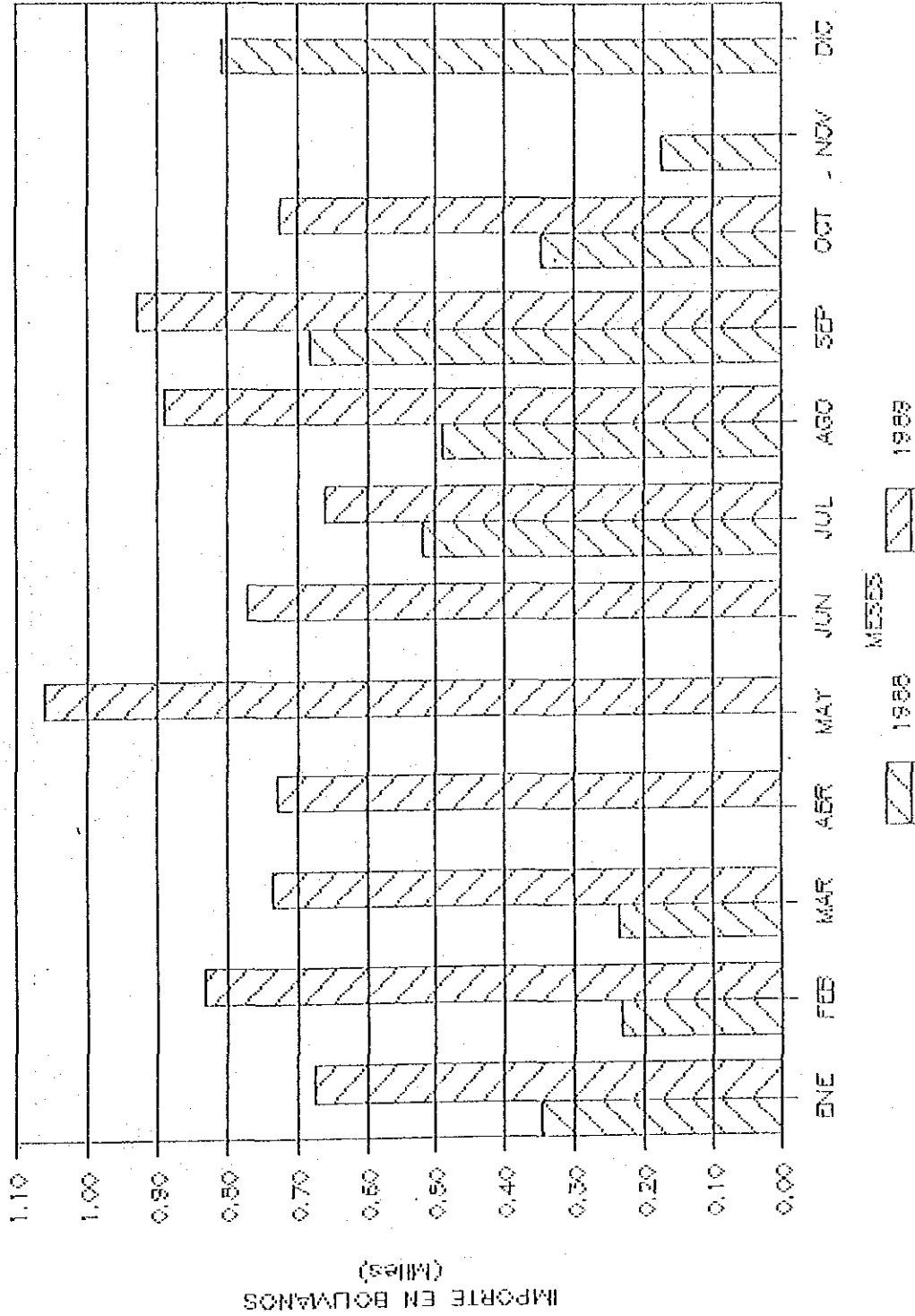
CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

RADIOLOGIA 1988 - 1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

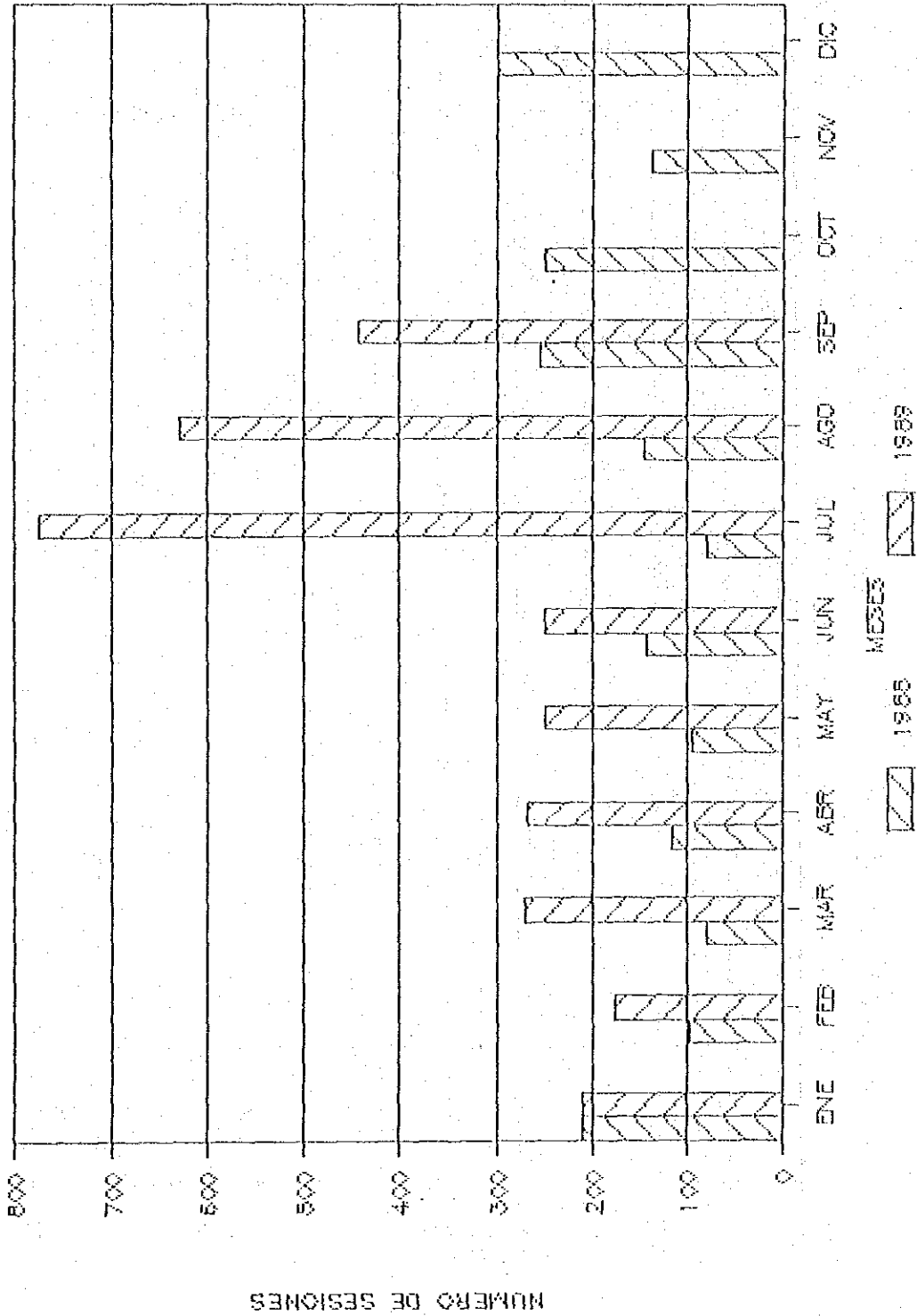
PSICOTERAPIA 1988 - 1989



収入 (ポリピアノ) 単位 1000

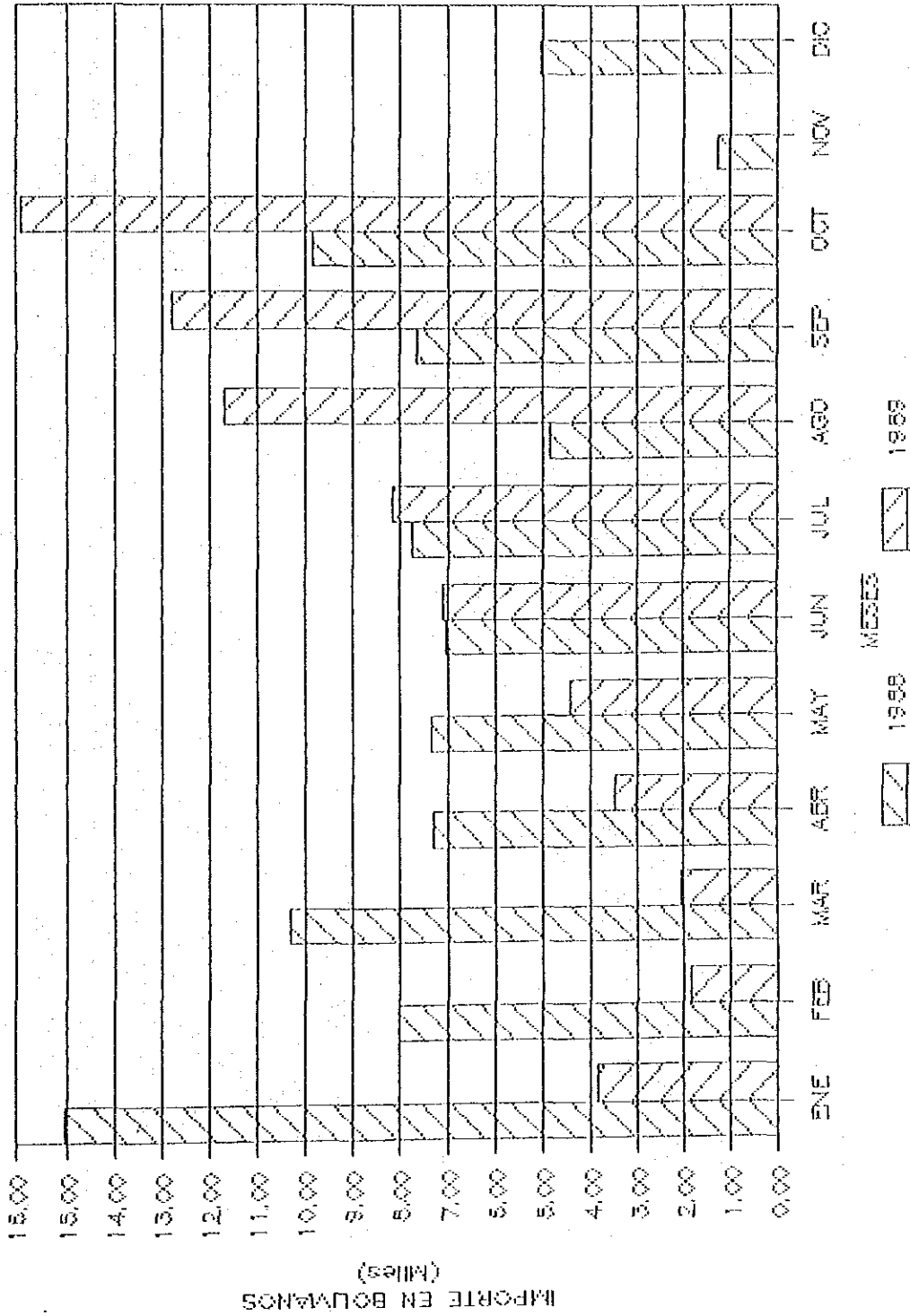
CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

FISIOTERAPIA 1988 - 1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

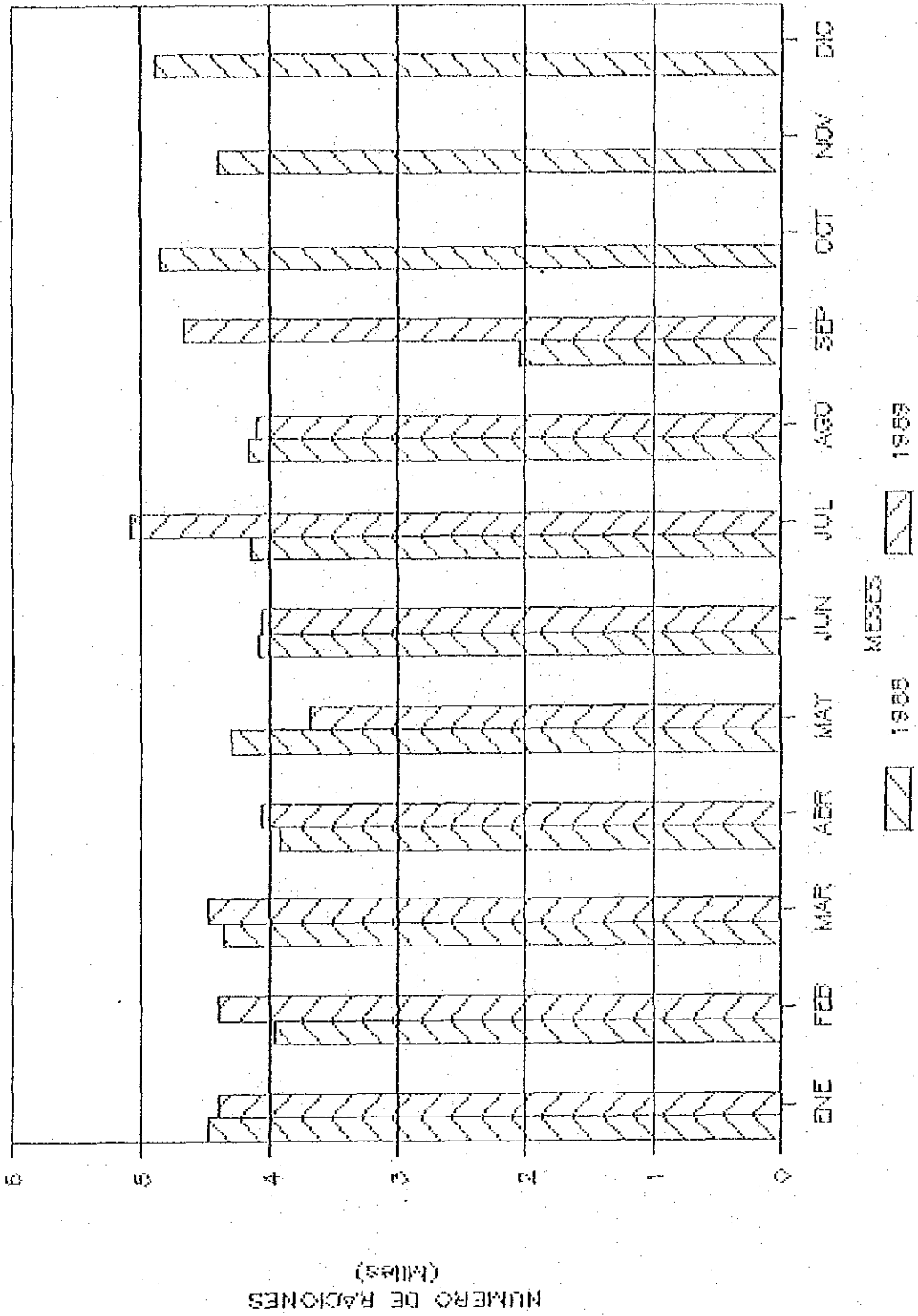
FARMACIA 1988 - 1989



収入 (ボリビアーノ) 単位 1000

CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

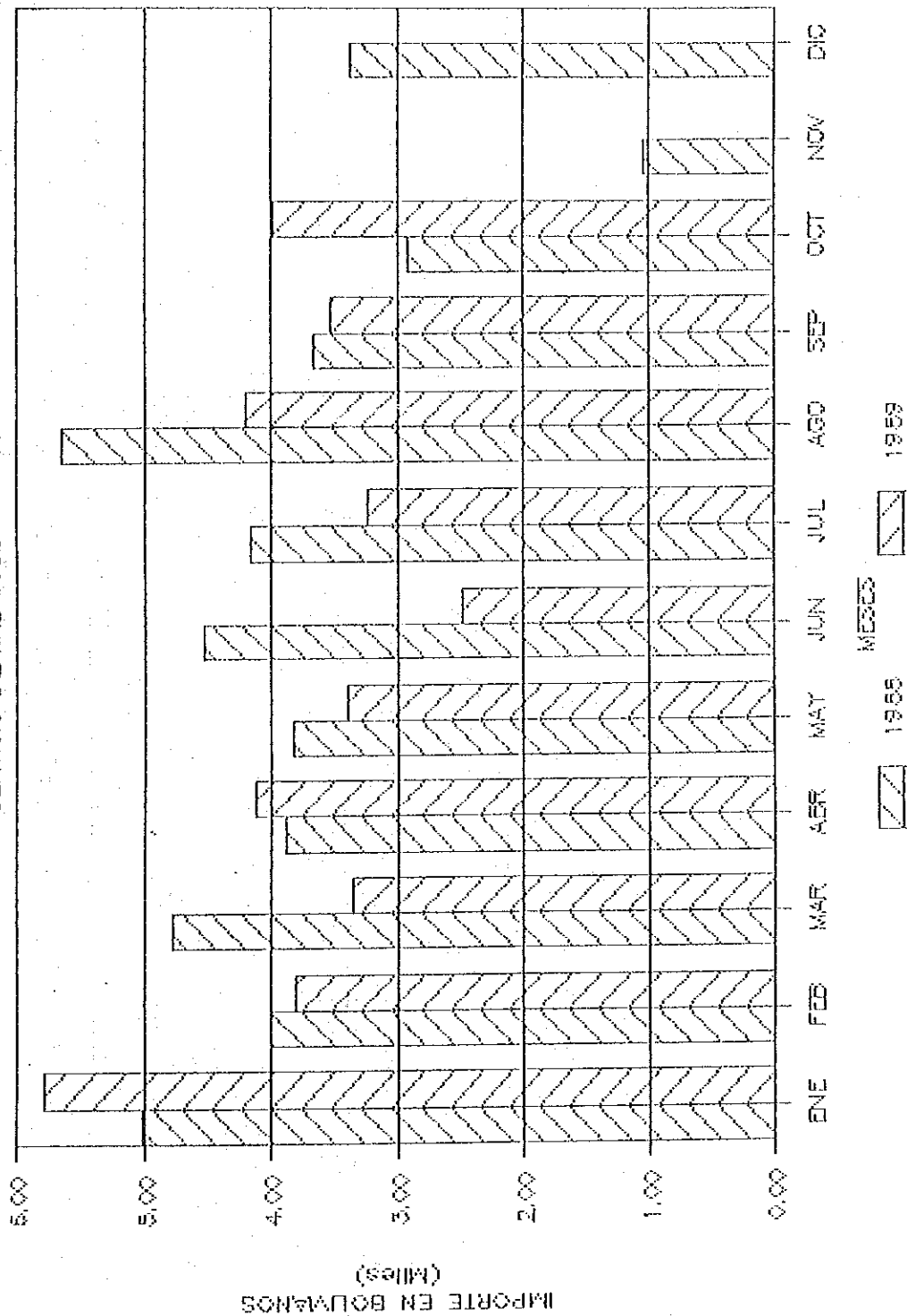
NUTRICION 1988 - 1989 栄養科 1988-1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

SERVICIO DENTAL 1988 - 1989

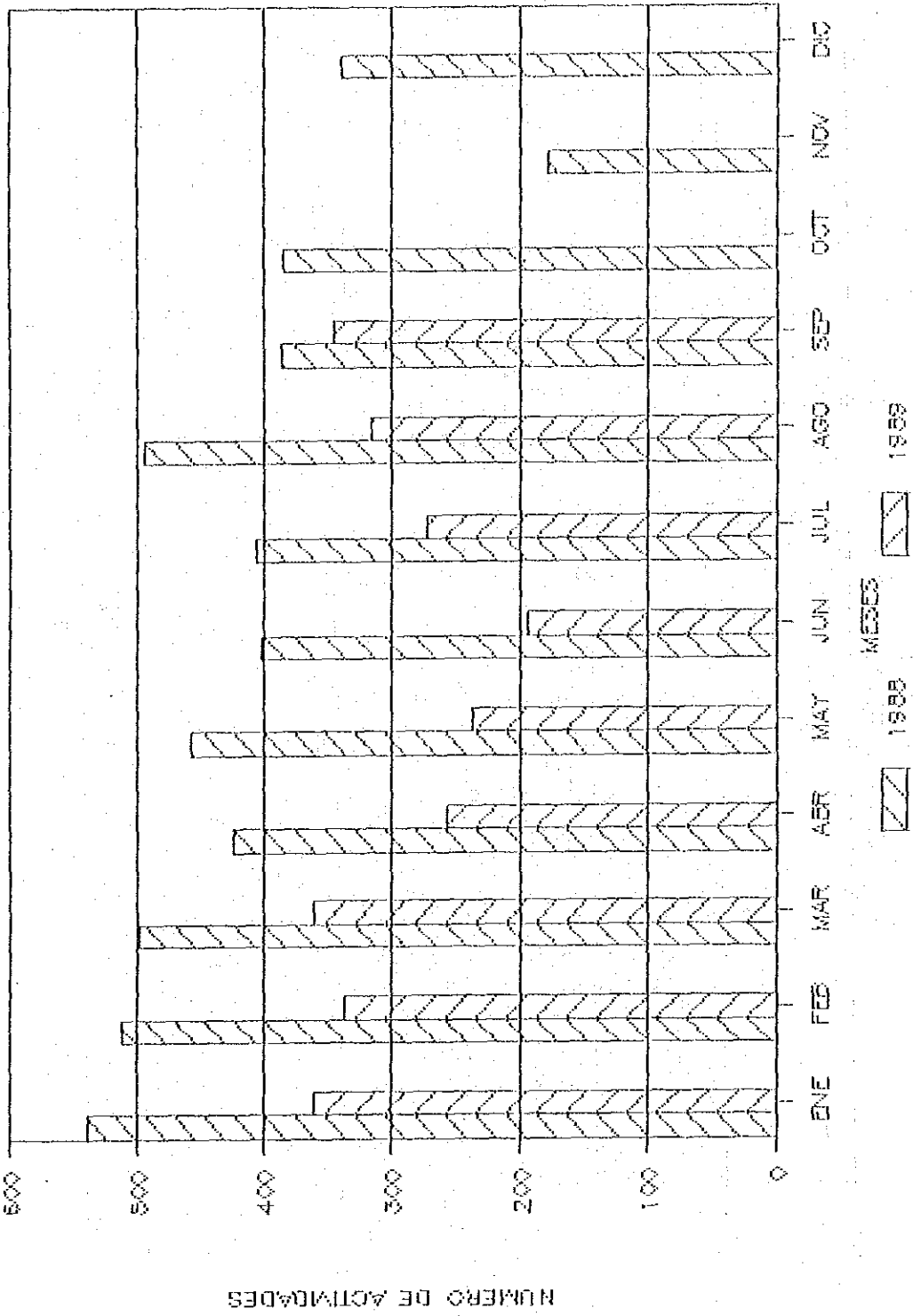
歯科 1988-1989



收入 (ポリビアーノ) 単位1000

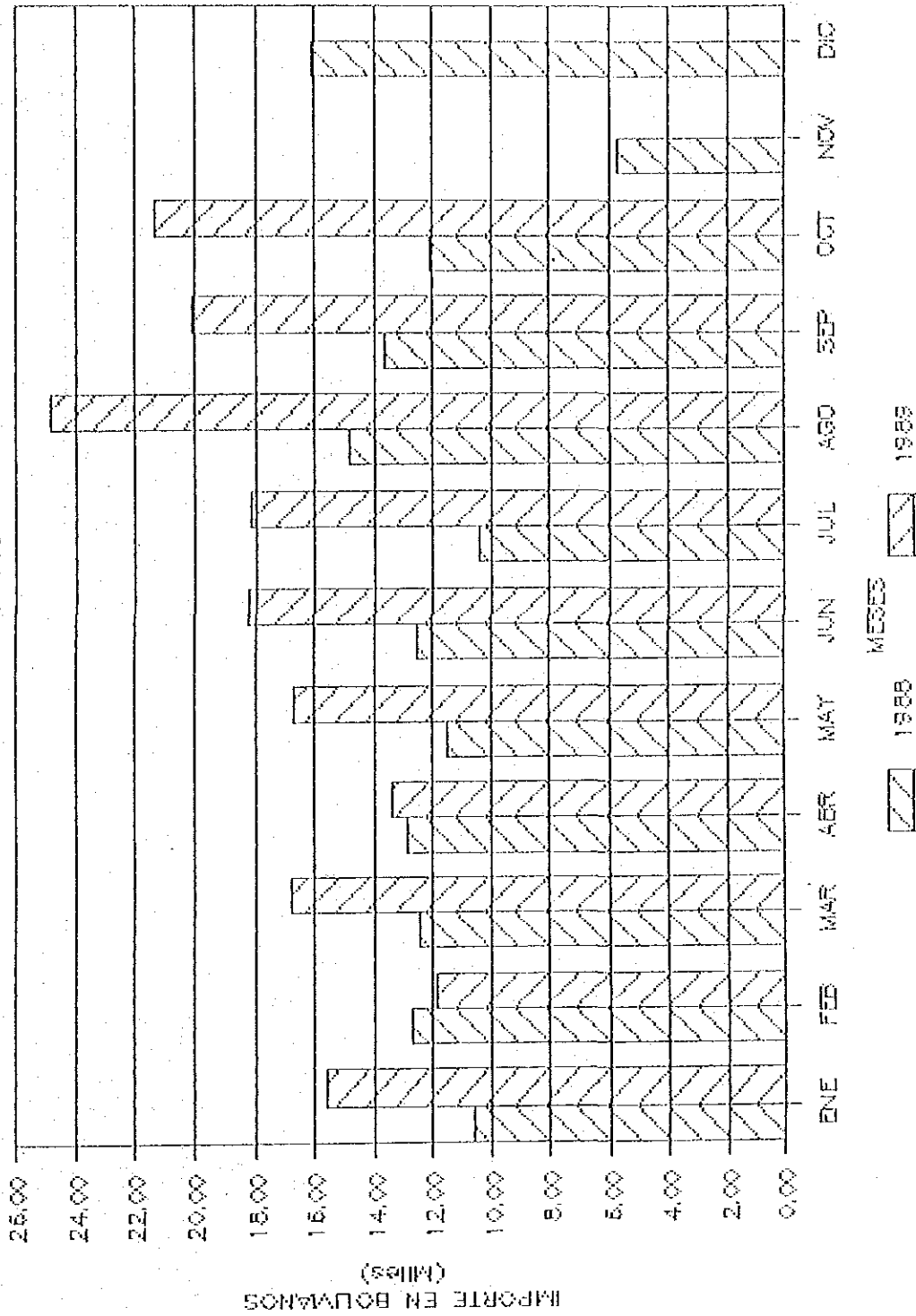
CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

SERVICIO DENTAL 1988 - 1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

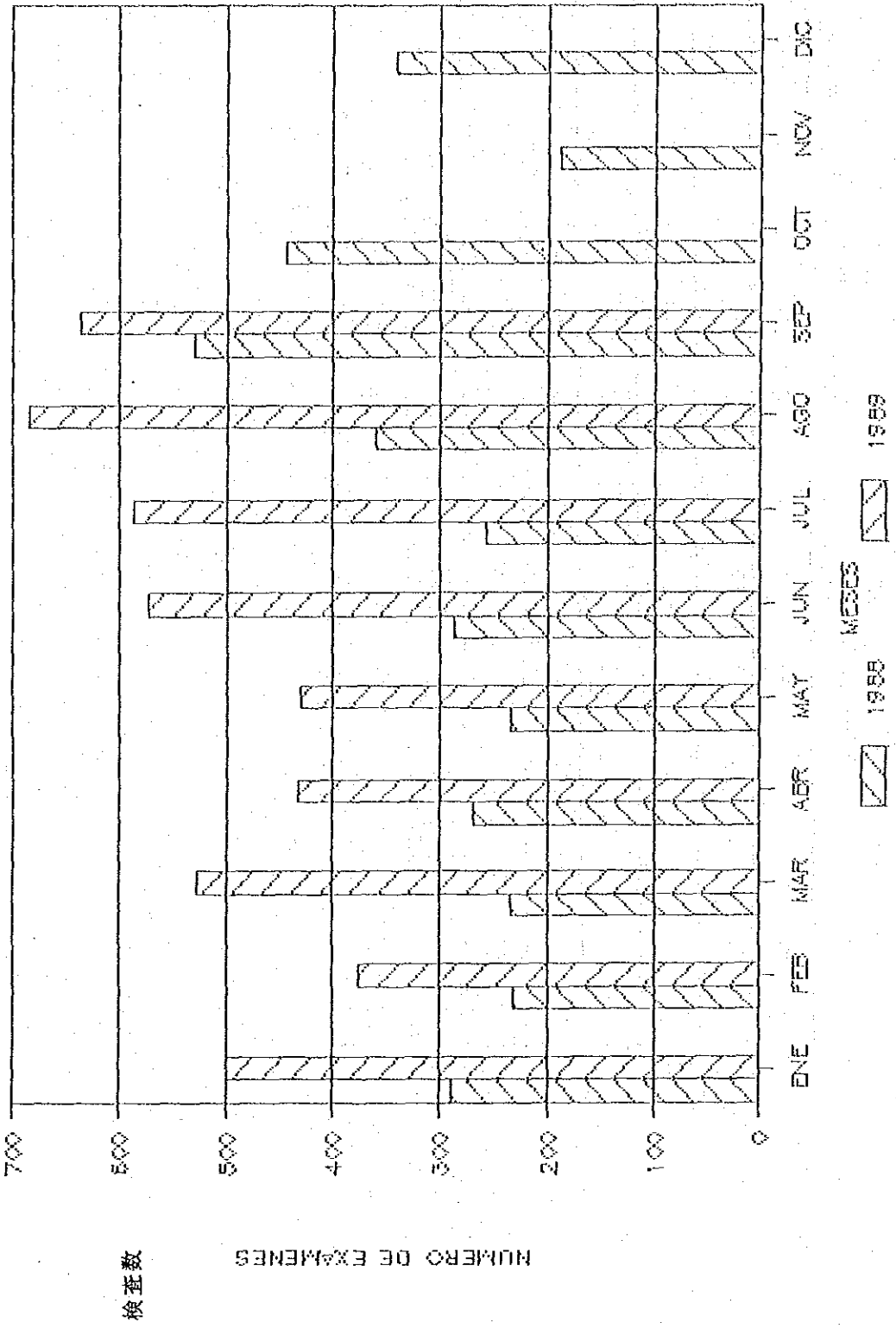
ELECTROMEDICINA 1988 - 1989 生理検査科 1988-1989



収入 (ボリビアーノ) 単位 1000

CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

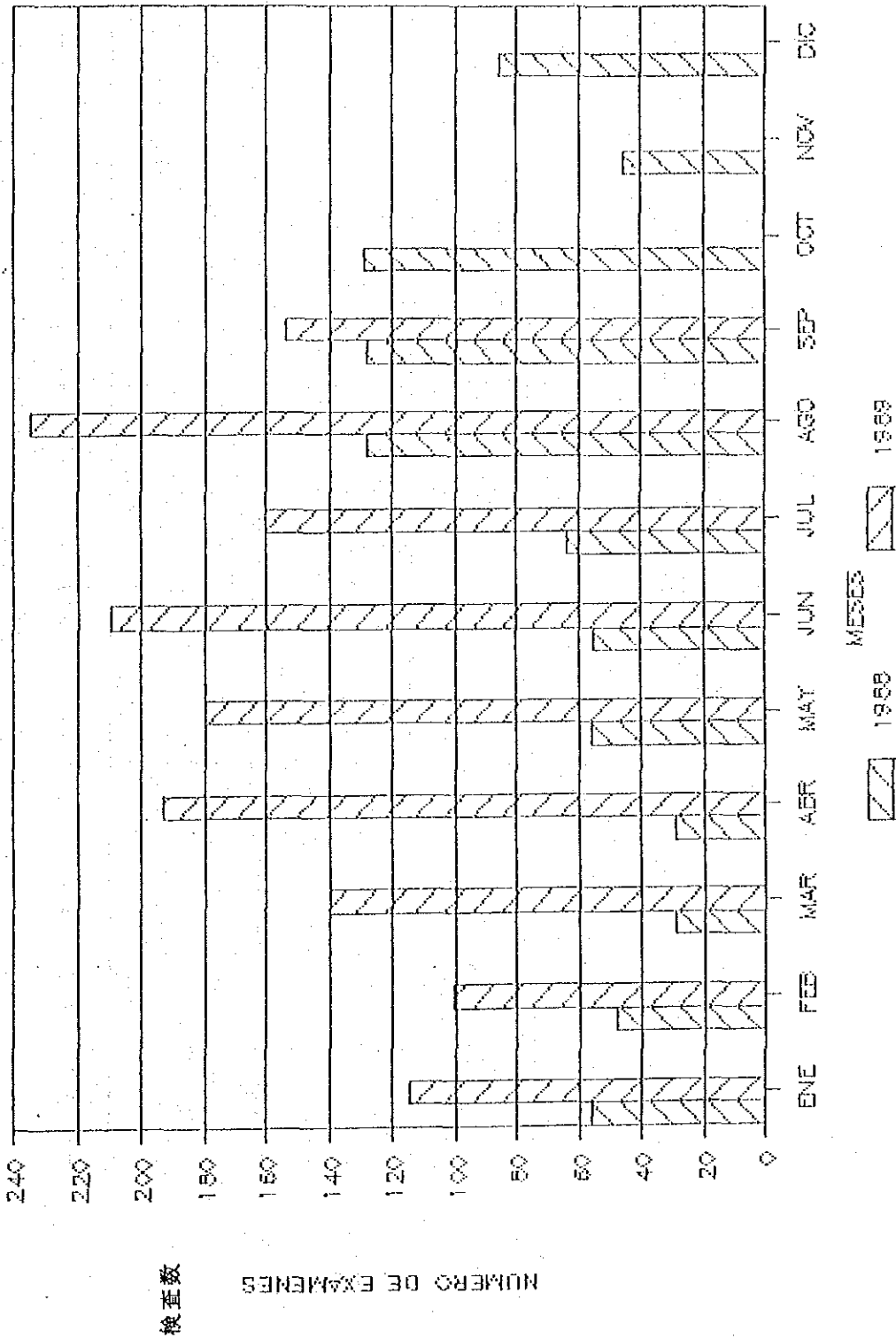
ELECTROMEDICINA 1988 - 1989



CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

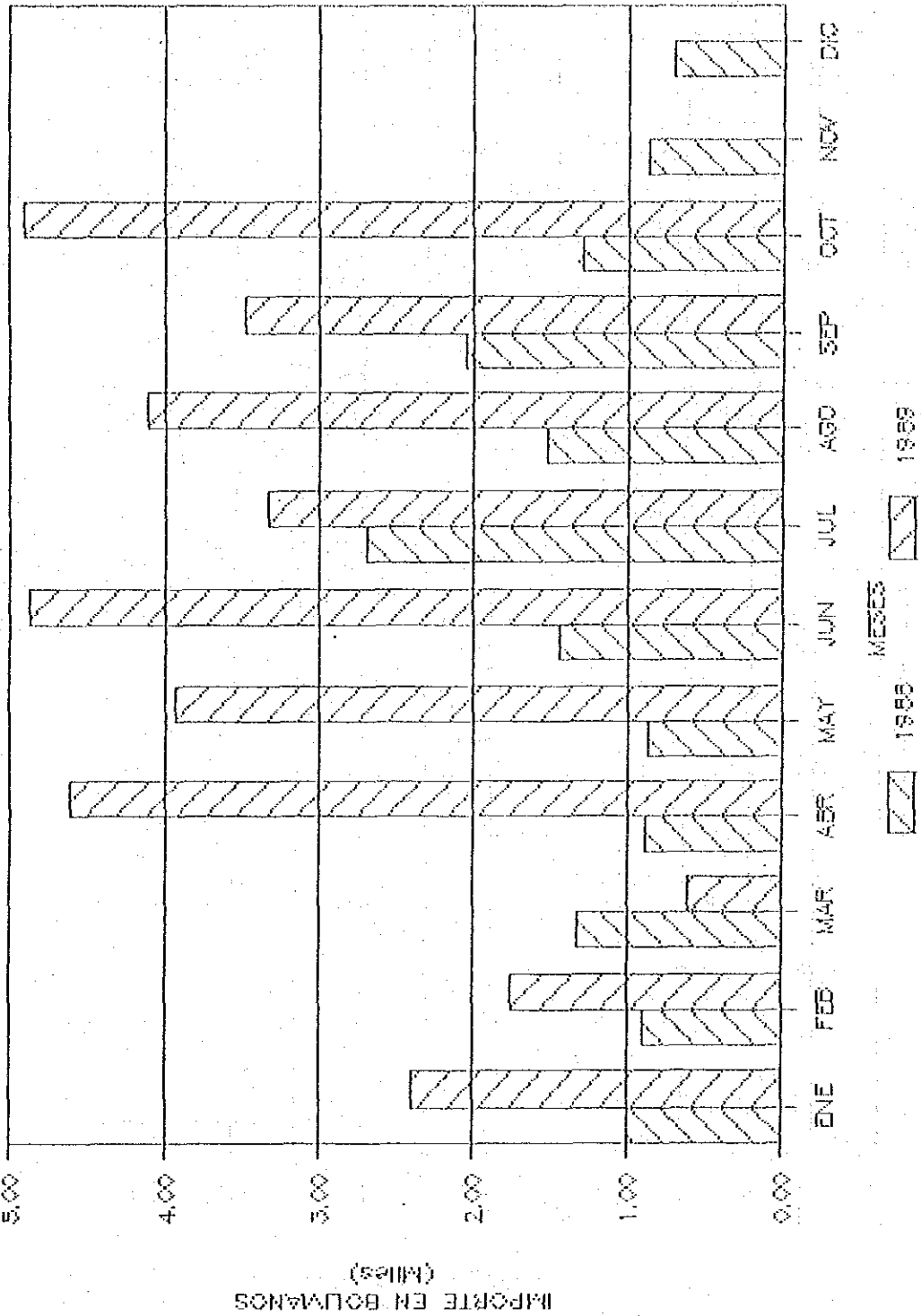
病理検査科 1988-1989

PATOLOGIA 1988 - 1989



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

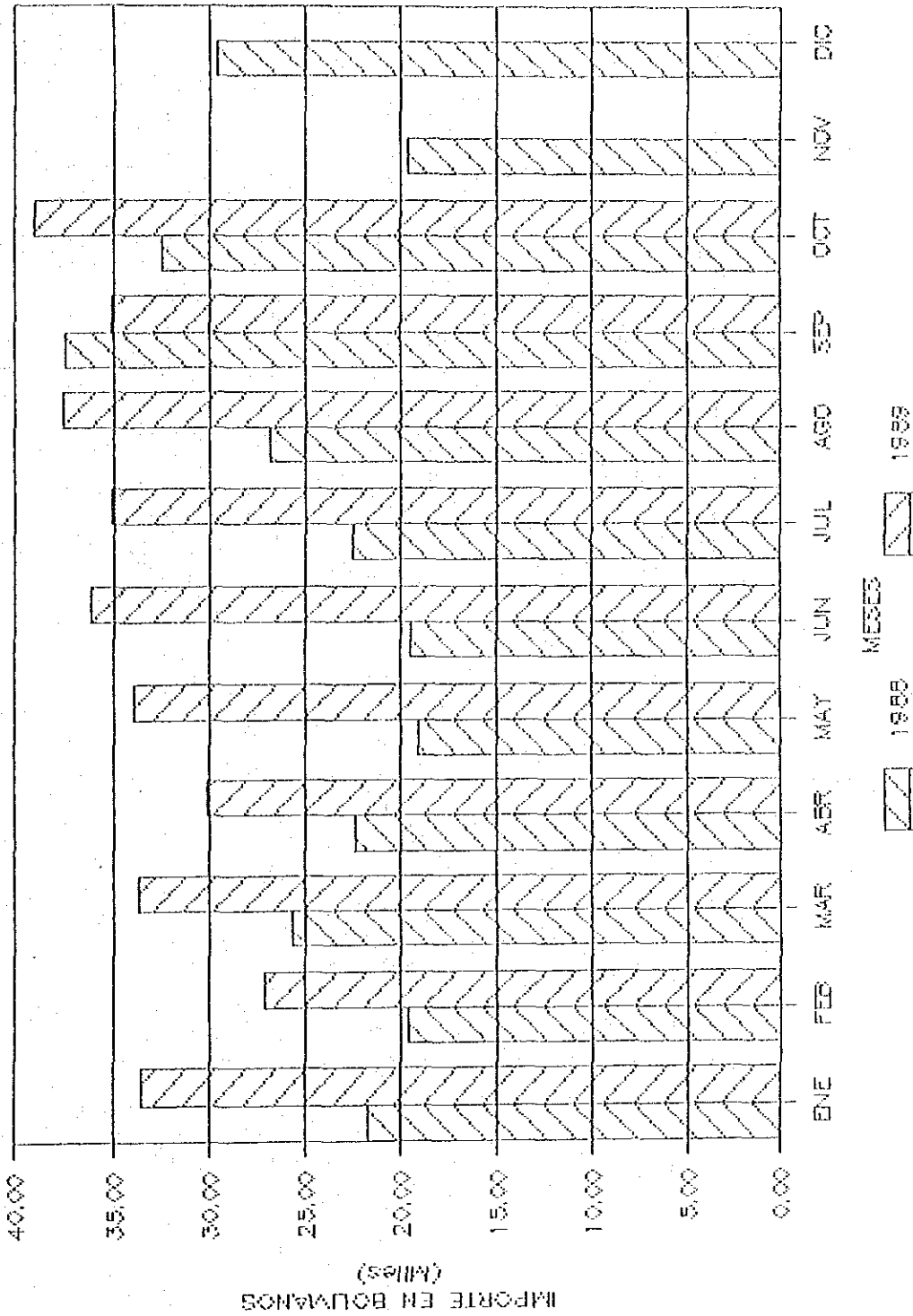
PATOLOGIA 1988 - 1989



収入 (ポリビアーノ) 単位 1000

CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

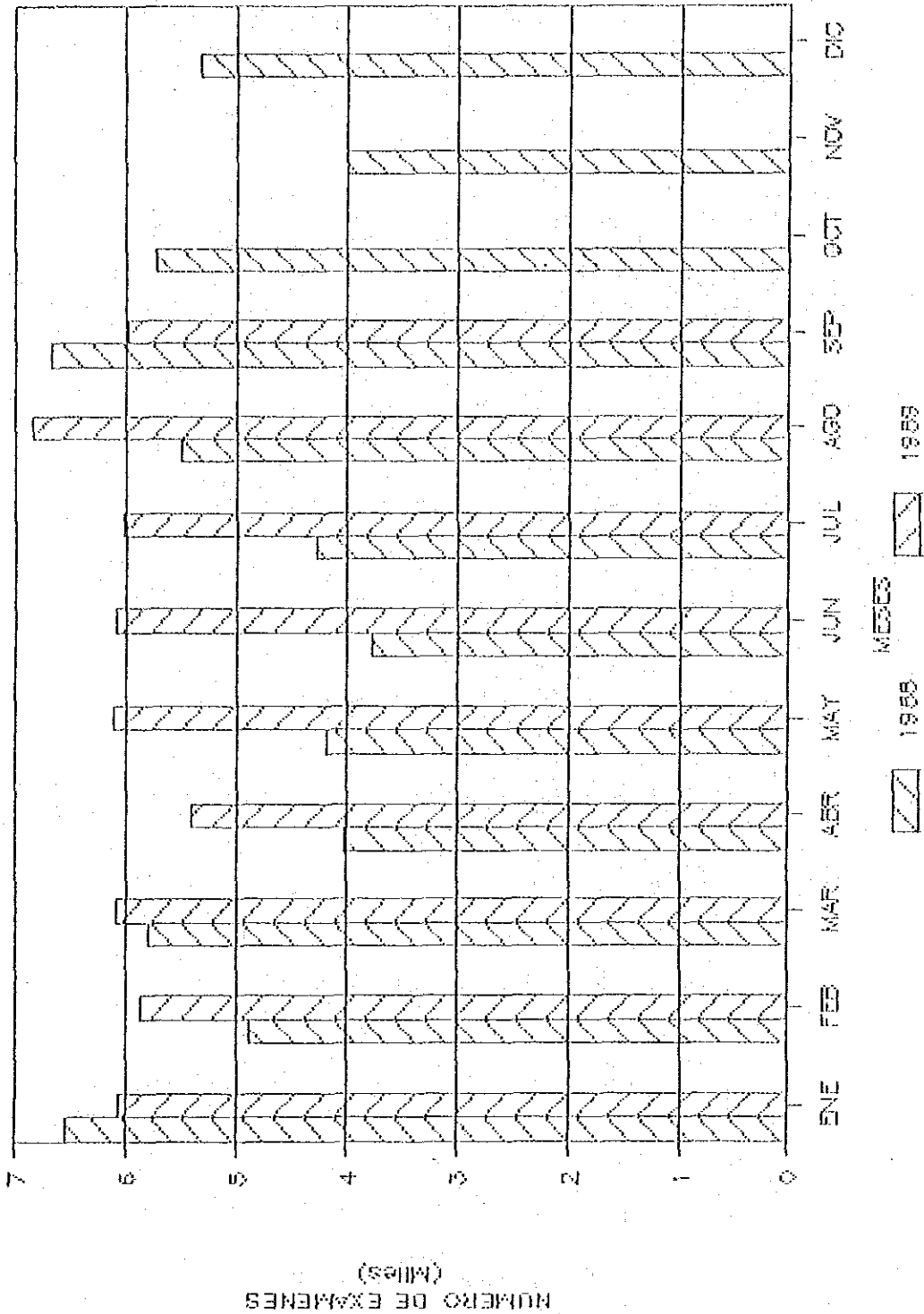
LABORATORIO 1985 - 1989



收入 (ポリビアーノ) 単位 1000

CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

LABORATORIO 1988 - 1989

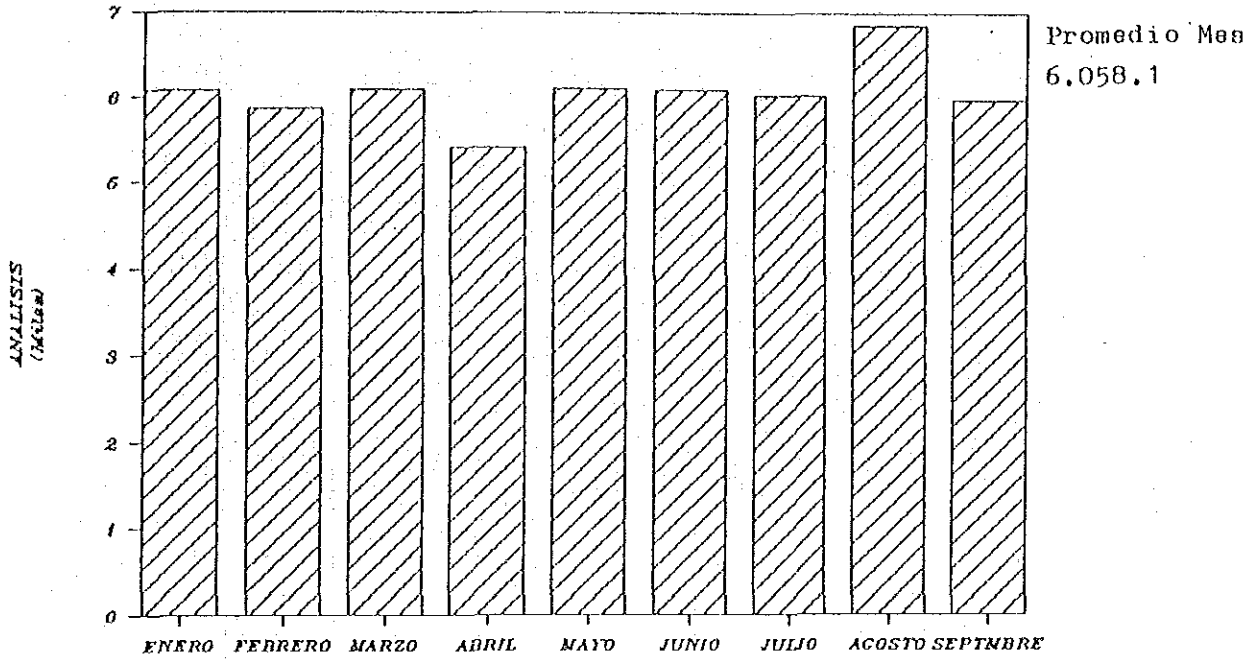


NUMERO DE EXAMENES (Meses)

総合検査数 1月～9月1989

EVALUACION ENERO-SEPTIEMBRE 1989

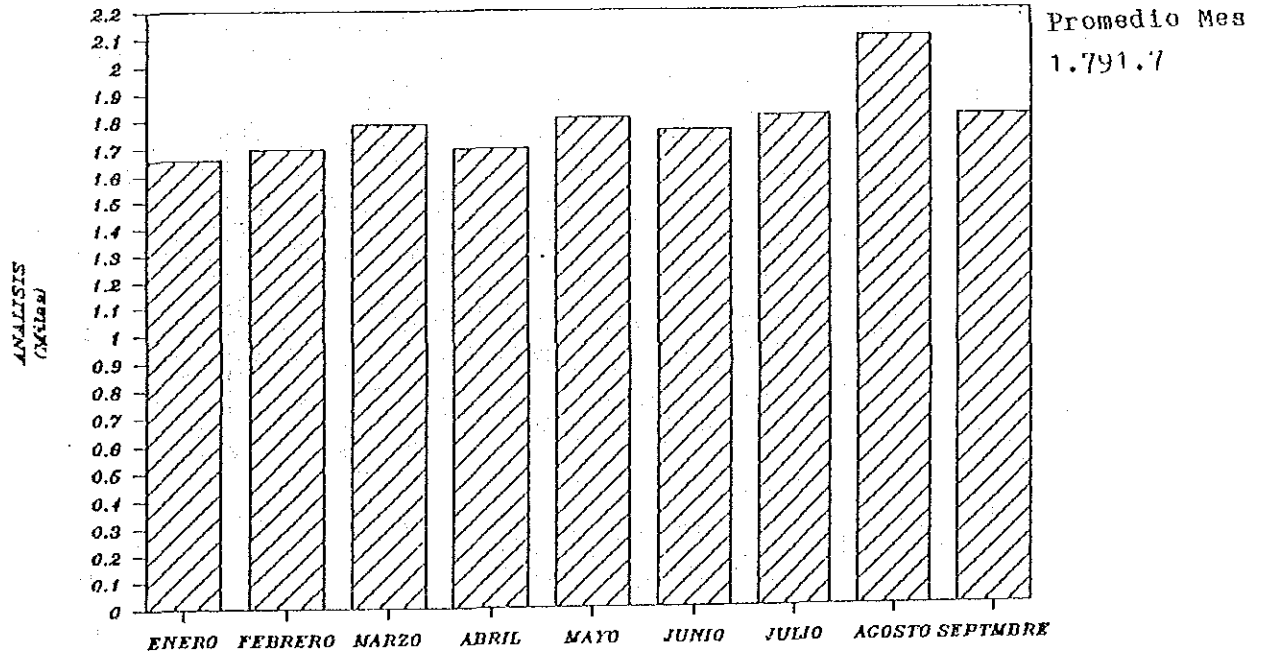
TOTAL



総合患者数 1月～9月1989

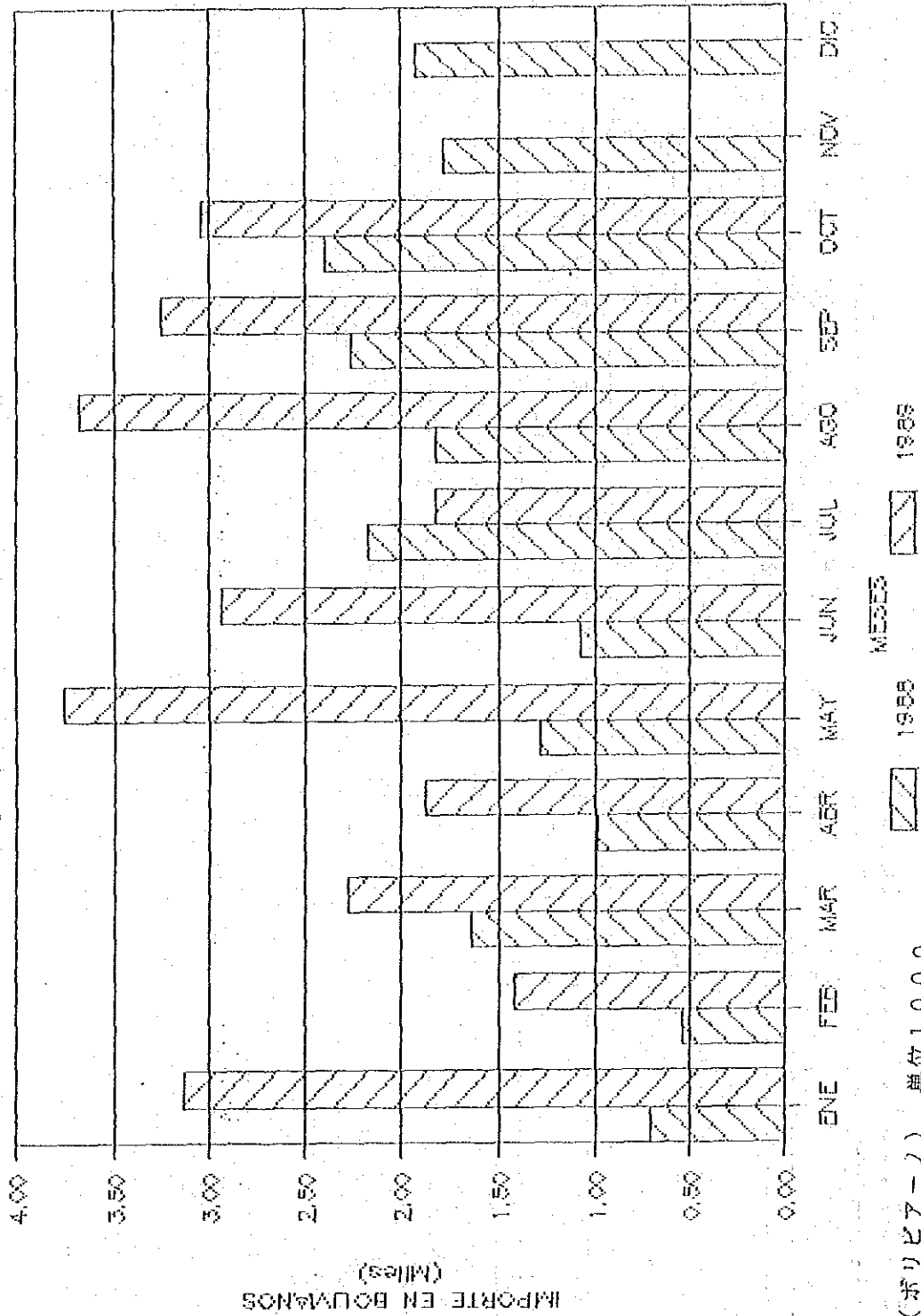
EVALUACION ENERO-SEPTIEMBRE 1989

PACIENTES



CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

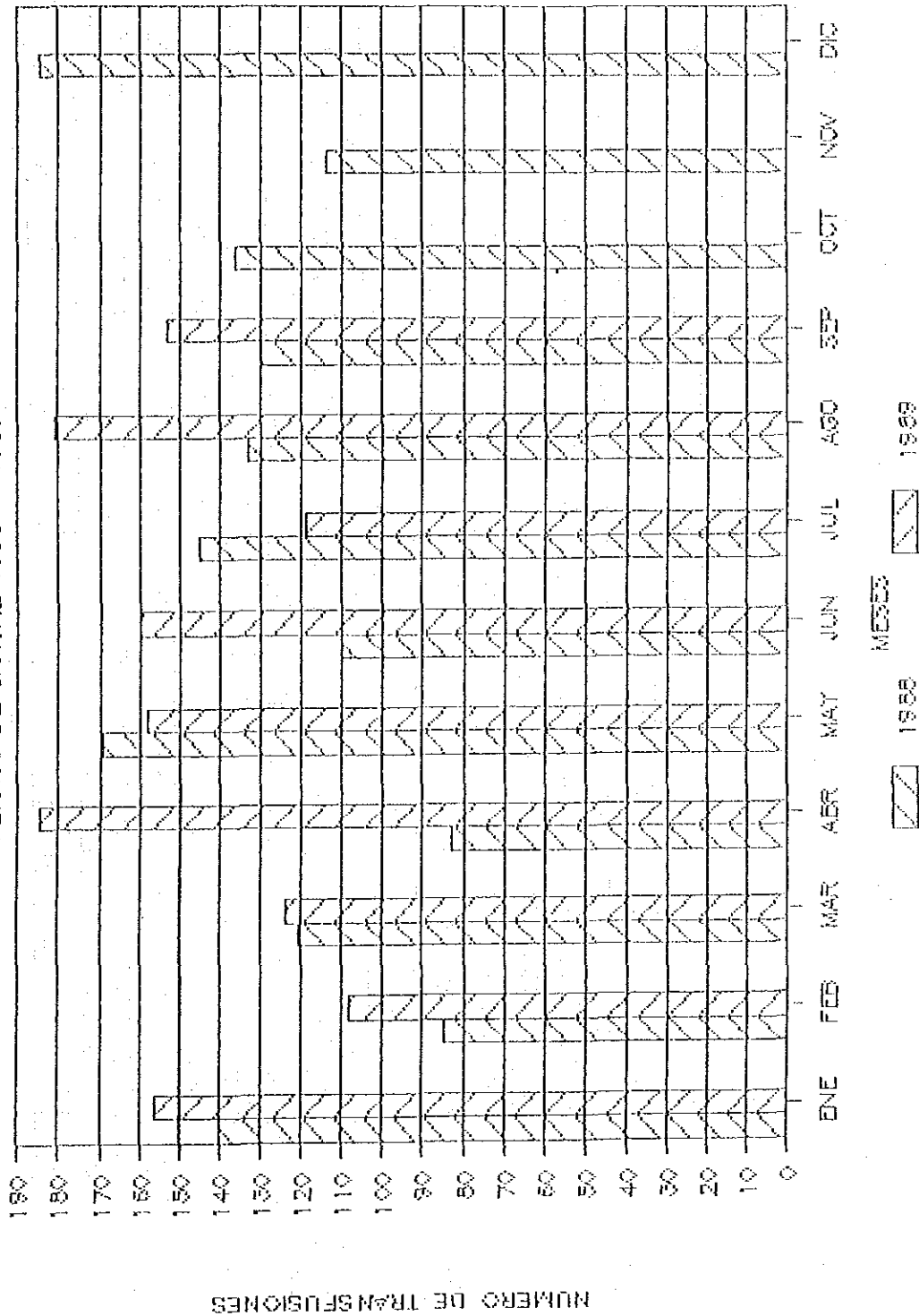
BANCO DE SANGRE 1988 - 1989



收入 (ポリビター) 単位1000

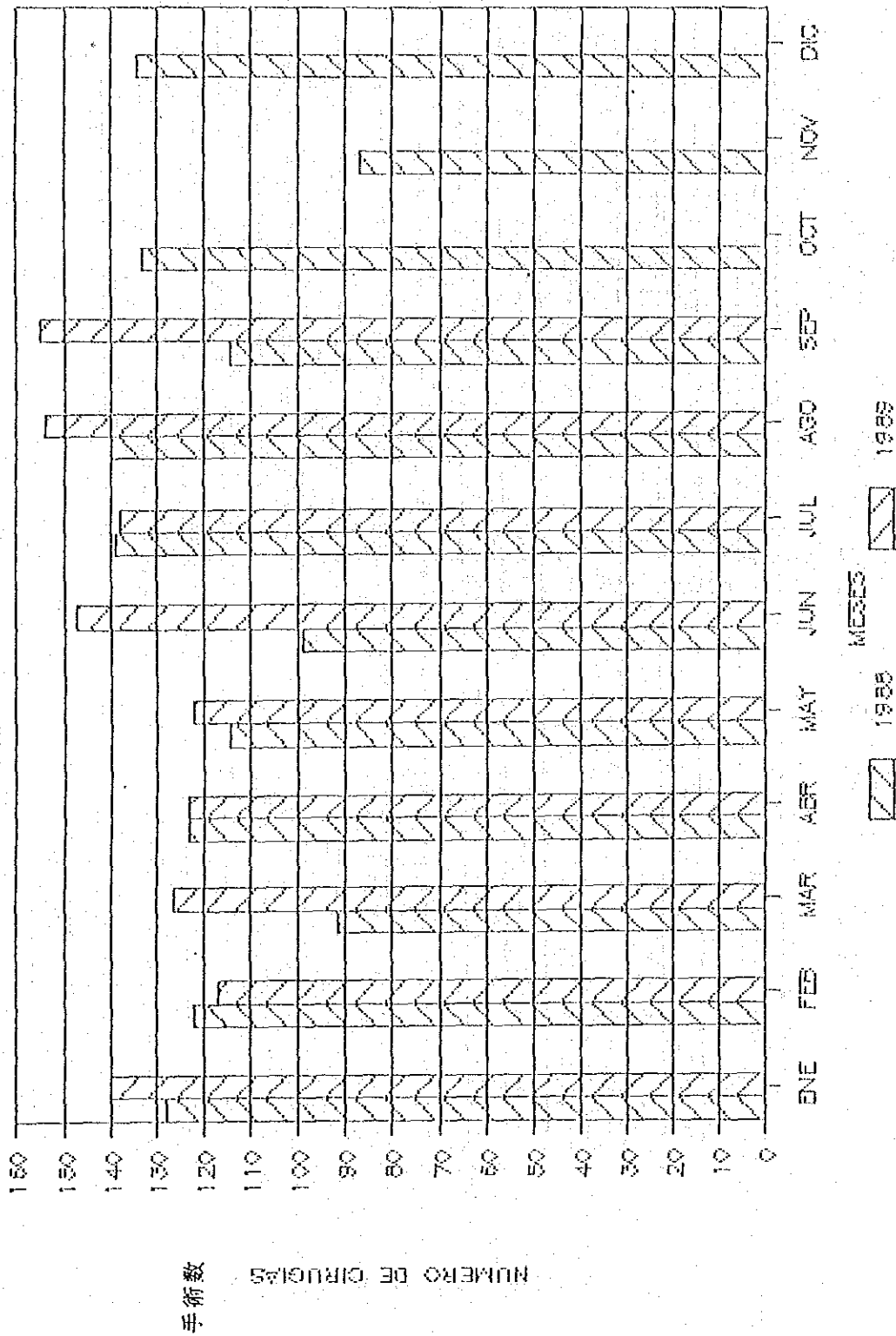
CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

BANCO DE SANGRE 1988 - 1989



CUADRO COMPARATIVO ACTIVIDADES

QUIROFANO 1988 - 1989

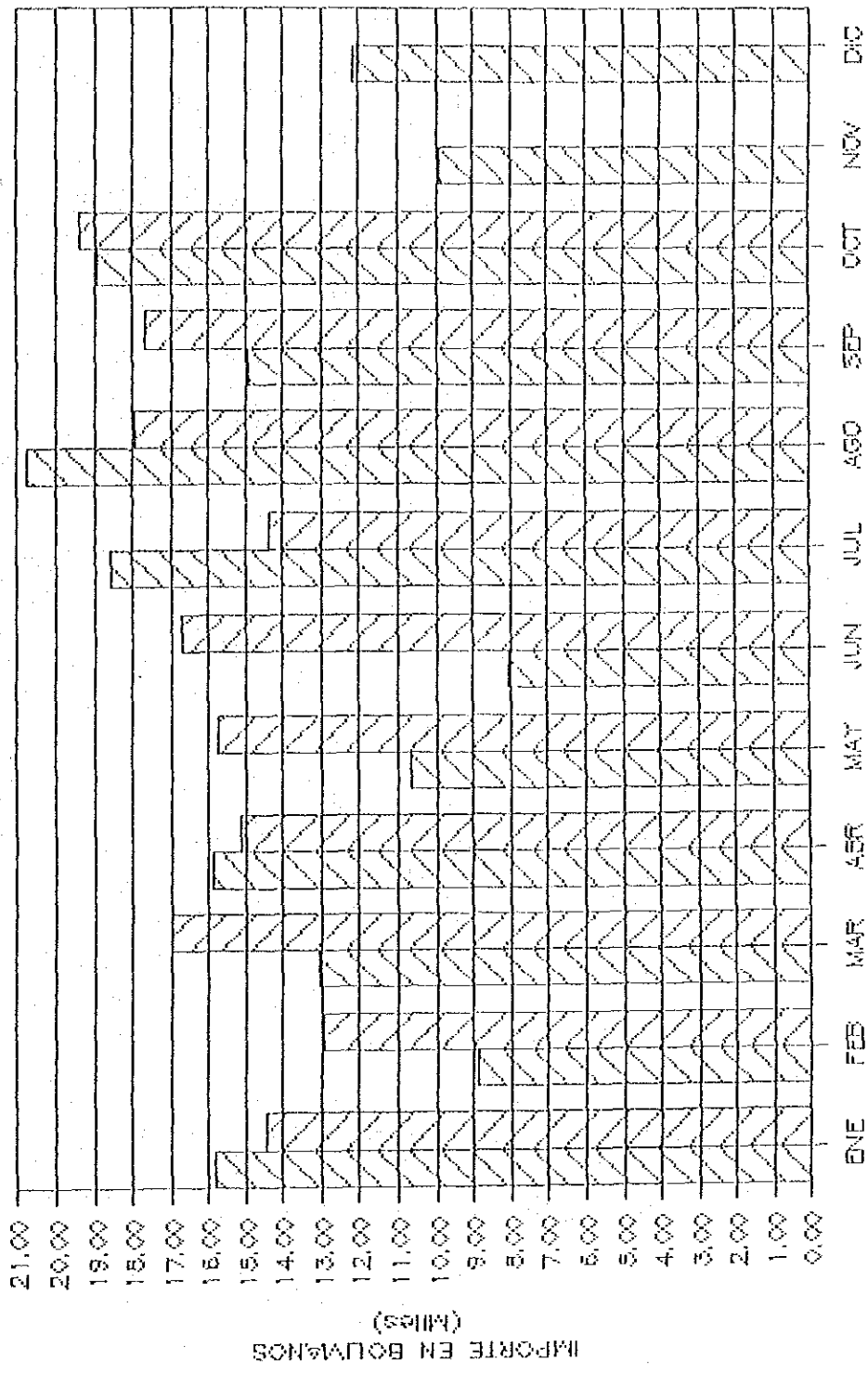


手術数
NUMERO DE CIRUGIAS

CUADRO COMPARATIVO DE INGRESOS

手入室収入 1988-1989

QUIROFANO 1968 - 1969



IMPORTE EN BOLIVIANOS
(Miles)

MESES
1968 1989

収入 (ポリアーノ) 単位 1000

